

刈谷市高齢者等実態調査報告書

【自由回答】

令和5年3月

刈 谷 市

目 次

I	調査の概要	1
1	調査の目的	1
II	調査結果	1
1	一般高齢者調査	1
(1)	介護保険制度について	1
(2)	高齢者福祉全般について	3
(3)	介護施設について	6
(4)	介護者への支援について	7
(5)	移動について	7
(6)	介護予防や健康づくりについて	10
(7)	将来の生活への不安	11
(8)	アンケート調査について	13
(9)	行政への要望等	14
(10)	その他	16
2	第2号被保険者調査	20
(1)	介護保険制度について	20
(2)	高齢者福祉全般について	23
(3)	介護施設について	25
(4)	介護者への支援について	27
(5)	移動について	27
(6)	介護予防や健康づくりについて	28
(7)	将来の生活への不安	29
(8)	アンケート調査について	30
(9)	行政への要望等	30
(10)	その他	32
3	居宅要支援・要介護認定者調査	34
(1)	介護保険制度について	34
(2)	高齢者福祉全般について	38
(3)	介護施設について	42
(4)	介護者への支援について	43
(5)	移動について	44
(6)	介護予防や健康づくりについて	45
(7)	将来の生活への不安	45
(8)	アンケート調査について	46
(9)	行政への要望等	48
(10)	その他	49

4 介護支援専門員調査	53
（1）介護保険制度について	53
（2）業務について	54
（3）行政への要望等	54
（4）その他	55

I 調査の概要

1 調査の目的

本調査は、「刈谷市介護保険事業計画・刈谷市高齢者福祉計画」の見直しを行うにあたり、策定の基礎資料とするために実施したものです。そのなかで、今後の高齢者福祉施策の推進の検討材料とするため、介護保険制度や高齢者福祉等に対するご意見・ご要望をおうかがいしました。

原則として、原文通りに掲載しています。なお、分類の都合上、文中から一部抜粋している場合がありますが、原文の内容の趣旨が損なわれないように配慮しています。

II 調査結果

1 一般高齢者調査

(1) 介護保険制度について

【①保険料・利用料について】

- 保険料が高すぎる。年金は年々減っているのに、保険料だけは上り、年金生活者は苦しい。
- 自分宛てに頂ける年金が減り、介護保険の徴収金額が増加したことがやや不満に感じています。
- 介護保険料金の見直し（高いと思う）
- 介護保険料を払っていくのが大変で、もっと安くしてほしい。
- 介護保険料の値上げはやめてもらいたい。高齢者医療が2割になり、毎回受診すると料金が増え、大変です。対象を500万以上にしてほしい。介護保険を使っている人の状態をよく観察してほしい。1日に30分以上、何回も歩ける人が通所しているが、審査は。
- 介護保険料が高すぎる。施設が高すぎる。
- 介護保険料が高いと痛感している。
- 介護保険料が高い。少ない年金に占める割合が多い。今の制度で、今後、高齢者がますます増え、支える現役世代が減少しても十分なサービスができるのか、不安である。
- 介護保険制度を正しく利用、使っているか事業所などの調査、見守りをしていただきたい。介護保険料をこれ以上あげて欲しくありません。行き過ぎた延命治療など耳にすると不安になります。対象者の高齢の方々、住民に寄り添った対応をお願いいたします。このようなアンケートは、かえって不安になります。後期高齢者のみなさんからでよいのではないのでしょうか。
- ガンの闘病はしていますが、介護保険は利用していない。何故、保険料を払わなければならないのか。疑問です。（保険の支出が苦しい。その分闘病の医療費にまわしたい。）世の中には元気な高齢者もいますが、闘病で苦しい思いの人間もいます。とても他の住民のことに思いもはせる余裕がなく、アンケートの答えを記入できない所もありました。申し訳ありません。係の方々の御健康を祈ります。

【②サービスについて】

- 介護保険制度より、個人の財産が守れることの方が大切。具体的に介護保険は、使用できなかった。(母の場合) 私的施設を利用することになって使用していない。国が保険料を取っている割には、その内容はひどい。オムツを買ってもその交換に使うティッシュ、ゴム手袋は、その中に入らないとか。本当に介護の経験のある人が決めてないからとても利用できず、片手落ち。介護保険は使用しないから支払いたくない。その分貯金して私的施設の気に入ったところに入りたい。
- 介護認定の査定が厳しくて、使える保険適応サービスが限定されるために、家族の負担が増え、仕事にも影響し、経済的にも厳しくなるため、サービス内容の更なる向上に見直してほしい。福祉施設に入所しても、家族に対する負担がある。たとえば、病気対応にしても、病院と施設との二重負担になる場合があるため、行政での連携強化をしてほしい。
- 10年以上、寝たきりの夫の介護をしましたが、往診をしていただける医師が少ないのは、自宅介護の致命的欠陥だと思います。特に皮膚科・眼科は、往診の先生が刈谷には居られず、安城からお越しいただきました。ご検討下さい。

【③情報・制度の理解について】

- 保険料を納めているが、現在、健康なため、意識が薄いです。またどんなサービスが受けられるのかわかりません。
- 介護保険料を納めているが、どの程度サービスが受けられるか私自身今まで考えてもいなかったもので、内容も知りたいし、関心も持ちたい。
- 介護保険制度や高齢者福祉に関する知識が全くありません。勉強したいと思いますが、まだ不定期的に仕事をしているため、予定を立てることができず、市の講習会があっても、予約をすることができません。参加できるようになればと思っています。
- 介護保険制度や高齢者福祉などについて、どのような内容のことが行なわれるか、わからないので、今回のアンケート調査用紙を送られた人には、説明書を送ってほしい。
- 介護保険制度や高齢者福祉など、知っているが、内容などをもっと分かりやすく教えてほしい。利用できることなど。
- 介護保険制度についての説明会的な講座を地域へ出向いて、市が行なってほしい。刈谷市の出前講座があることは知っていますが、誰かが依頼しないとなりません、
- 介護保険制度、高齢者福祉について周知されていないように思います。高齢について、特に自分について考えるよい機会となりました。
- まだ介護保険制度は受けていませんが、そうなった時、どこへ相談するのか、わかりません。心配です。本人自身がわかってないです。

【④その他】

- 高齢になると、視覚や聴覚等の障害が発生することが多い。介護保険制度と障がい者制度は別々になっているが、せめて高齢者に対しては、両者の融合を図ってもらえないかと考える。

- 去年末、姉（89 歳）が身寄りがないので、岡崎から刈谷へ引越して施設に入所したのですが、要支援 2 です。刈谷に引越してきたので、全部、介護保険など手続きを刈谷で全部行われるとよいと思います。
- 介護保険料の使途、介護状況の開示をお願いします。介護業者の暴利になるような介護認定がされているように思う。
- 介護保険制度は、助け合いの一環だと思います。主人も県、市から補助をいただいております、家族としては、なるべくそれ以上の迷惑をかけてはいけないと思っています。

(2) 高齢者福祉全般について

- 老人が一服できることがほしい。気楽に。町内にありますが、碁を打ったり、将棋をうったり。女性方がお話しする場、刈谷は今のところ、0 です。男性、女性が気楽に、新しい所はありますが、前は女性が何人か参加、一服して買い物に行く人が何人か見えましたが現在 0 です。
- 地域に高齢者が気軽に集まれる場所が少ないと思う。自分の車に乗れなくなったら、趣味の教室に通えなくなるので。何か新しいことを見つけないと思う。
- 青山町の公園をみると、子どもの遊具は新しく安全だが、周辺のベンチ等が古く、背もたれもないものがある。働いている若い人は、ボーナス等あるが、高齢者にはない。特に年末等では一時金等ほしいです。たまには、パーッと遊びたいです。
- 障害者で一人になった時（子どもはいません）、どの様な制度が利用できますか。
- 自宅の近くで病院の先生が往診をして下さる病院が多くあると、安心して自宅で介護できると思います。夫婦二人で生活をしていると確実に感じます。自宅に長く居たいと思います。寝たきりにならないよう注意して気をつけて、毎日生活をしている思いをして暮らしております。
- 時々、我が家の付近を腰を 2 つ折りにして、歩いている高齢者を見かけます。私は、80 歳ですが、車を運転して、買い物をしております。上記の方が歩いておられると、ご自宅の近くに買い物ができるお店がないのか。お手伝いをしてあげられる人がいないのかと心配と心が痛みます。
- 私は、一人で暮らしています。85 歳です。元気で毎日健康体操教室に休まず行っています。自分で食べることからまだ何一つ世話にならず、元気です。車も毎日走っています。2 人娘がいます。1 人は浜松に、1 人はすぐそばで 7 人家族で暮らしています。車は来年までで、免許返納するつもりです。私の仲のいい友達も返納したので、私も 2 月迄乗るつもりでいます。今のところ、元気で、車がなくなると近くに買う所はありません。近くの娘はもう 2 年位は、私の所へは来ません。遠い浜松の娘がたまに私が病院に行く時、先日も健康診断を受ける時、親を連れて来るように言われ、娘が浜松から来てくれました。浜松の娘は、毎朝 7 時 30 分に電話をくれます。7 時 30 分には必ず。ほんの一言だけれど、毎朝「お母さん、元気？」と言って電話を切ります。ほっとする気分です。85 歳ですが、今のところ元気です。2 月に車がなくなり、体を動かす所へも行けず、友達とも会うことができないし、ちかくにタクシーもバスも少し歩かないと乗れません。もう少し元気で居たいので、近くに高齢者福祉など出来たらとかあったらいいなと思っています。この歳になっても元気でいてうれしいです。ありがとうございました。
- 私の住んでいる町内は、ほとんど高齢者で、一人、二人住まいが多くなりました。組の役職が順番に回っていますが、どこか病氣等を抱えている人ばかりで、順番で行うことは困難になっ

てきました。組織の仕組みを考える時期ではないでしょうか。

- 今回の記入にあたり、市民と地域包括支援センターのことがわかりました。地域の住民の「直接の窓」となるべき場所の働きをもっともっとピーアールして下さい。そうすることで、住民の安心は、ずっと大きくなることでしょう。何も知らない市民は、事にあたり、本当に不安と心配で困っています。野田地区は、近くに助けていただく場所あることを知れば、どんなに安心したことでしょう。今後とも住民のためにお力をいただきたく存じます。回答用紙、遅くなり、申し訳ありませんでした。よろしくお願いいたします。
- 今の生活水準の基盤を作ったのは、今の高齢者の動きがあつてできたと思います。高齢者が今後、楽しく楽に暮らせるような社会にしてほしい。安全で安心して暮らせる刈谷市の支援をお願いします。
- 高齢者福祉事業について、あまりよく知らされていません。80歳以上の高齢者に対して、事業の説明をやっていただきたいです。
- 高齢者福祉センターを近くに作っていただきたい。
- 高齢者対象のスマホ講座、アプリなど使いこなせると世界が広がるのでは。他に使い方を知りたい。
- 高齢者を対象に、介護保険制度や高齢者福祉等の講習会等を実施する啓蒙活動をしていただいたらどうでしょうか。
- 高齢者に必要な情報は、市民だよりや広報等で、一般的に知らせても読まない、読み落とすことが多い。高齢者向け情報は、特に高齢者を狙って出すことが必要だと思う。ただし、細々としたことは必要ない。こういうことに関する情報は、〇〇と〇〇に行けば手に入る。あるいは〇〇にアクセスすれば閲覧できるという程度でよいと思う。年に1回でよいと思います。はがきでも十分です。
- 高齢者については、いろいろ難しいと思います。安心ということは、大変難しく思います。出来るだけ安心という言葉に近づけばよいと思う。
- 高齢者が暮らしやすい刈谷市にしてください。介護、福祉、もちろんですが、ある程度元気な高齢者も安心して継続して活動できるように。地域を明るく、照明、交通、配布物の文字の大きさ、道路の状況（歩道整備等）、きめ細かい対応をお願いします。有料でよいので、ちょっとした手助けが分かりやすく、気軽に受けられるシステムを作して下さい。片付け、送迎、高所作業等、安心して依頼できる（詐欺などに合わない）業者の公的なあっせん等、安心して依頼できるとよいです。
- 高齢者が増えている中で、人と人とのコミュニケーションが不足している。刈谷市のママサポの高齢者向けサービスがあればと思います。ジジババサポと言うべきもので、ママサポのように手伝える人、手伝ってほしい人を登録して、介護ヘルパーではできないこと、病院へ、銀行へ、買い物へ付き添う。お昼ごはんを一緒に食べる。一緒に片付けをするなど、サポートのためのサービスができたらと思います。高齢者でもまだ人の役に立てる人が誰かのために動けることで、元気になる。知り合いが増えるというためにも、あればいいなと思います。たくさんの時間は無理でも役に立てればよいと思うので、行政で制度をつくってほしいです。
- 高齢者が増えている今、交流できるところや、出かけられる場所を多く作ってほしい。たとえば、ひまわり、たんぽぽ等がありますが、北部にはそういった施設がないので、北部にも交流したり、健康体操等、高齢者が利用できる場所がほしい。

- 高齢者が生活や病気で苦しんで困っていて、それを回復した具体的なよい「事例集」を作成して、75歳以上の老人に配布してもらいたいです。すごく参考になります。よろしくお願いします。
- 高齢になると、当然収入も減って来るので、固定資産税の減免を考えていただきたい。自分の家に住んでるだけで、一般家賃並みの金額は辛い。
- 高齢になりましたけど、今のところ、家のこと、風呂は薪で炊き、楽しみな畑も隣にあり、天気のいい限り畑仕事、2時位、野菜は自給自足で、隣の人や子ども家族で食べています。これ以上の幸せはありません。老人クラブの会が中止は残念です。ありがとうございました。
- 現在 65 歳で、本年度より高齢者に入りましたが、正直高齢者の実感はありません。しかし、義母の介護で市には大変お世話になりました。そこで感じたことは、とにかく事務手続きが大変で、介護当事者では絶対無理で、介護をしてくれる若い世代がいればよいですが、一人暮らしだったりすると、適切な支援を受け損なってしまうのではと思いました。市の窓口も、支援センターの方もとても親身な対応でありがたかったですが、一人暮らしの場合、もしくは夫婦とも高齢者の場合、民生委員の方のお世話になるとしたら、民生委員の仕事内容ももう少し専門的にするなり、担当者を新設するなり、制度を上手に、そして俊敏に利用できる様になればよいと感じました。
- 現在、義母（96 歳）がグループホームにお世話になっています。料金は、義母自身の年金で賄っているので、私たち夫婦の金銭的な負担はありません。しかし、私たちもいずれは同じ状態になることだろうと、終活にも心がけています。どうか政治的に解決策、対応策をよろしくお願いします。
- 刈谷市は、労働者の町で、昭和 40 年頃から他県から多くの人が来ました。その人たちは、高齢になり、介護や福祉など、ケアされる人が多いと思います。他の市よりトヨタ系もあり、裕福な市制だと思います。一人暮らしなどになった時に、入れる老人ホームなど年金の範囲内で、動ける人はホームの手伝いとできるような施設を多くつくって下さい。税金を有効に。人のための役所仕事をしてもらえたらうれしいです。地元の方は、土地もあり、裕福だと思います。他県から来た我が家は、生活が精一杯です。介護保険については、まだ保険内容が全くわかりません。話しでは、保険内ではなかなか受けられず、自己負担が多いと聞いています。年金内で受けられるように、補助をよろしくお願いします。乱筆で失礼いたします。
- 介護認定を受けている高齢者には、いろんなサービスがあるが、受けていない一人暮らしの高齢者が急病になったり、傷（骨折等）をしたりした時、どうしたらいいのか不安です。頼れるもの（子ども、親戚）が遠くに住んでいる場合、突然自分で動けなくなった時のことを想像すると恐くなります。民間のサービスを契約しておかなければならないのでしょうか。
- 一人暮らしで家族や親族、親戚のいない人、またあったとしても、遠くに居たり、付き合いがない場合などで認知症になったり、思考や対話ができなくなった場合はどうするのか。誰がその人を世話するのか、そのような社会の体制はできているのか。財産や預金などがあり、生活に余裕のある人は、成年後見人制度で何とかなるであろうが、ない人、生活保護等を受けている人など、金銭的に困っている人はどうするのか。
- まだ 70 歳前なので、実感がわからない。これから考えていかなければと思います。
- いろいろな制度やサービスがありますが、高齢者の多くは、受身の方が多く、高齢になってから積極的に参加する方は少ないと思います。民生委員など中立してくれる方を充実させ

ることが必要かと思います。また高齢者になってからでは遅く、若い時からご近所付き合いや自治会活動や役員を行うシステムが必要かと思います。現状は、任意のため、組加入者が減少し、自治会活動も衰退してきているのが現状です。このように、組加入者が減少し、高齢化してきているため、組や班で高齢者を支援するのが困難になってきています。特に災害時に要支援者を組みや班が支援するよう、依頼されていますが、組や班の加入者も被災者であり、現実的に支援するのは、困難だと思います。このことから若い時からご近所付き合いや自治会活動を行い、ご近所同志が助け合う町づくりができるシステム作りをお願いします。

○80歳以上の人の訪問による、困り事の相談をしてほしい。

○74歳の高齢者です。今は、民間のアパートに入居していますが、家賃は高く、年金だけでは暮らしていきません。今は、年金と仕事をしていますので、生活はやっていきます。年金での生活をするには、市営、県営等に入居し、少しでも家賃を低くすることで、生活をしたいと思います。現状では、市営、県営では、単身者入居は住宅が少なく、また抽選でいつ入居できるかわかりません。そこで、この様な単身者等を優先に入居できるよう、お願いしたいです。

○「かかりつけ医」について、医者にかかるのは、コロナワクチンを打つときだけで、健康であるため、「かかりつけ医」がいない。そこが少し不安である。

(3)介護施設について

○老後の介護施設が少なく、大変心配しています。健康寿命を延ばそうと、健康体操に通っていますが、自分のことができなくなった時、仕事に通う家族に迷惑をかけることが心配の種です。ですから、介護施設に入所できる安心感を持ちたいです。上記のように、老人が老後を安心して迎えらるる社会を望みます。高齢者がみえても家族と一緒に（例えば、結婚されない息子さん、娘さん）同居していると対象外ということを耳にします。どの様なことが対象外でしょうか。なるべく手を差し伸べてほしいです。

○要介護状態になったら、順番を待たなくても施設に入れる様になったらよいと思う。若いころから、まじめに働き、税金を払い、社会貢献してきたと思うので。

○年金がほとんど無い人でも、入れる施設が沢山あると待たなくても入れるかも。

○障害のある息子と二人暮らしです。息子と共に入所できるよう場施設があればと思っています。頼れる親族がありませんので、切に願っております。

○子どもたちに、あまり迷惑かけなく生きたいです。介護施設が入りやすい料金で有ればいいなと。希望者みんなが入居できるのでしょうか。これから自分のこととしていろいろ調べていきたいと思います。ありがとうございます。

○後期高齢者が障害者の子を持っていると、自分の介護、高齢者福祉のことがあまり考えられません。自分が病気で入院した時、倒れた時、障害者の未来を考えて、安く入所できる施設とかがあるかとても心配です。障害の娘は、統合失調症で体もとても弱く、死ぬまで病院に行かなくてはなりません。（先生に診断書を書いてもらわないといけない）77歳の老人で今、痛みを伴う骨粗しょう症になってしまい、ショックを起こしています。今は82歳の主人が車を運転しているので、とても助かります。車がなくなるとタクシーはとても高いです。病院に歩いて行けず、自転車も乗れず、要介護1はどんな状態でタクシー券がもらえるのですか、長寿課さん、また電話相談するかもしれませんが、よろしくお願い致します。いろいろと悩んでいます。下

手な字ですみません。

- 現在要介護1の母の世話をしに実家に通っています。認知症があり、また失禁も多く、施設を望んでいますが、国民年金のみの生活で、金額に合う施設がなく、これからが不安です。実家まで片道1時間位かかるので、私自身が65歳なので、いつまで通えるか、1人暮らしの母が金銭面で、不安なく入れる施設があるといいです。
- 介護度の低い人でも、利用できるデイサービスや福祉施設を増やしてほしい。現在、要支援の人の入居できる高齢者施設がほとんどない。あっても、金額が高すぎて、入ることができないように思います。
- 介護のできる老人ホーム等の詳しい内容（費用等含む）のパンフレット等あるのか。あるとすれば、どこで手に入れることができるのか、現在あるのかもしれないけれど、私は、理解できていません。
- ものすごく高額な老人ホームや介護施設があって、庶民は利用しづらく、お金持ちと貧乏人の分断は、拡大しているように感じます。例えば、どんなに金持ちでも、1日5千円以上のサービスは受けられないようなシステムにすれば。万人が恩恵を受け、特定の人に負担を押し付けなくても済むと思いますが。無理でしょうか。
- 1人で住んでいる高齢者がすぐ入居できる施設があれば、1人になっても心配しなくてもよいと思う。刈谷が「誇れる」高齢者施設がない。（高齢者の意見が多く、聞くことが多い）市役所に「住民意見を聞いて対処してフォローしてくれる窓口」がほしい。意見を聞いて、どのように対処してくれたのか、フォローができる窓口をぜひ設けて欲しい。強い要望です。

(4) 介護者への支援について

- 要介護者には、タクシー券、おむつ券、見舞金などあるが、介護者には何もないです。見舞金は介護者への慰労金でもよいのではと思います。
- 軽度の認知症でも介護が必要なのだと実感しています。主人が仕事を辞めて、家で対応していますが、大変そうです。私は嫁です。仕事を持っています。介護に関する知識もなく、主人の妹がかかりつけ医（物忘れ外来に連れて行く時に）から情報を得て、主人に教えているようです。介護する側を支援する公的サービスがあると、うれしいです。デイケア等、本人が嫌がります。いろいろとどうしたらよいか、困ることがあるようで、主人が疲れています。家を空けられないので、公的サービスを受けに行けません。ちょっと見回りのサービスは難しいでしょうか。アンケートが遅くなってすみませんでした。よろしくお願いします。

(5) 移動について

- 老々介護、うちもお互い65歳過ぎ、今は元気ですが、10年後どうなっているでしょう。78歳、76歳、恐らく運転も危なくなっているから返却していたら不便でもあるし、でも明るく元気に暮らしていきたいです。
- 路線バスを増やしてほしい。
- 有料でも良いので便利な路線バスを運行してほしい
- 北部地区在住です。高齢になり、車の免許返上した場合、極端に行動制限されてしまうと思いま

す。公共バスの巡回回数を増やして頂きたい思います。他の多くの自治体のように、有料化してもよいのではないのでしょうか。

○福祉タクシーを使いたい時、早く予約しないと使えない。普通のタクシーで、720 円位の場合でも、タクシー券を 2 枚、往復で 4 枚も切ります。福祉タクシーは、特殊なことはわかりますが、高すぎるような気がします。

○車の運転に「不安増」ですが、バスが近くまで来ないので、買い物がこの先スムーズにできるか。小型バスを本数を増やして、路線も増やしてほしい。有料でもよいので。若い人には、住みやすい刈谷市でも、高齢者には住みにくいと感じている。

○自動車免許証返納後の交通手段をどうするか。巡回バスを有料にしても、最低一時間に 1 本以上走らせてほしい。通院の手段を考えると、車が手放せない。高齢者には死活問題です。

○私は、現在家から 700 メートルくらい離れたところで軽四貨物自動車を運転して野菜作りをしています。今後は、免許を返納しなければならなくなるので、買物や病院等へ出かけることが大変になります。そのため、バスの増便や新しい乗り物（一人乗り電気自動車、改良自転車、歩道の改良等）高齢者の移動手段を社会全体で考えていただけるとありがたいです。

○私は、この一年前、市の中心部に居住していましたが、その後、転居して現在は、市の南部地域に住んでいます。高齢になっての転居で近所の友人、知人がなかなかできないです。そこで、「ひまわり」「たんぽぽ」を利用させていただいています。とても助かります。声をかけて下さる方も少しずつですが、あるようになりました。福祉センターの職員様方のにこやかな対応がすばらしい。私は、腰、膝があまりよくないために、市の無料バスが重要な移動手段ですが、発着本数をもう少し増やしていただけたら助かります。

○市の巡回バスを他市の病院に回してほしい。

○市内循環バスを家の近くを走ってほしい。（現在 400m 程離れている）

○市の公共施設連絡バスを利用させていただき、ありがたく思っていますが、本数が少なく、時にはバスが寸前に出た時等、3 時間程の待ち時間がある場合もあり、病院の帰り等、困っています。（他の方法も難しく）バスの回数をもう少し多くしていただきたい。近隣に家がなく、急な状況変化等で、助けを求めたい場合、（救急車に連絡するのが難しいとき）、例えばボタンを押し、変化を伝えたいとか）の方法があれば問いのではないかと思います。いろいろ問題は、あると思います。

○歳をとると、一人では買物ができなくなる。小型の相乗りバスを送ってほしい。

○今は、車を運転することができますが、これができなくなった時のことを考えると心配。

○今は、まだ車の運転ができるのでいいのですが、今住んでいる地区は、バス停まで歩いて 20 分から 30 分かかるので、ミニバスでもいいので、近くにあれば、うれしいのですが。

○高齢者の免許返納について、巡回バスのこと、市内の幹線路はある程度、交通機関が整備されているが、未発達地域の便を図ってほしい。免許証返納はよいが、インフラの遅れで不便が目に見えていて、なかなか返すに至らない。この地域での買い物難民では、到底返すに至らないのではないかと。老人福祉を考えるなら、老人が気楽に街に出かけられるようにと思う。大型バスもよいが、小型化して小さな町で市民の足としてもっと活用してほしい。我が町では、知立の巡回バス利用者はみるが、刈谷市のそれは、町ですら見られない。幹線から離れた町にも巡回バスを走らせてほしい。

- 高齢者の買い物、病院行きに利用が多い市内のクルクルバスを廃止しないでください。市職員は高齢者の行動について、親切にしてほしい。市職員退職者でも近所の人たちに協力して老人を大切にしよう、啓発運動を行って下さい。「市民皆が明日は高齢者だ」自覚してください。
- 高齢者が一人で外出する時の手段には、どのような方法を利用できるか。そんな情報を知りたいと思います。(車の運転ができない人の場合)。
- 刈谷市無料バスは、素晴らしいと思います。路線など増やして頂ければ、便利ですし、小型でよいので、時間帯も多くあればとよく耳にします。車に乗れなくなった時等、私もうれしいです。病院へ行く回数等も増えました。この様なアンケートもとっていただき、とてもよいことだと思います。ありがとうございました。
- 刈谷市循環バス停が遠い。(バス停小型化必要) 買い物難民と思っている。(遠い) 後日見返してみたいから、アンケート答・問、全ページコピーした。
- 刈谷市バスをありがたく、利用させていただいている。買物をショッピングセンターに行きたいのですが、近所で停留所あると利用したいのですが。
- 介護保険制度、高齢者福祉とは直接関係ないが、・巡回バスの本数を最低 20 分に 1 本としてほしい。(運賃は 1 回 100 円程度払ってもよい)・巡回バスの路線を細かくしてほしい。(小型バス化がよい)・日用品(食物含む)の宅配するシステムを作してほしい。(足不充の対応)・老人が普通に生活できる町づくりをすることが大切。
- 介護保険、高齢者福祉とは少し違うかもしれませんが、かりまるバスの件で少しよいでしょうか。私は、現在、車を運転できるのでよいのですが、将来、免許返納した場合、少々困ると思うのです。まず便が少ない、大型バスではなく、マイクロバス、またはワゴン車などで。バス停の数も増やして、バス停も広い大通りだけでなく、無料ではなく、低料金にするとか。そうなれば、病院、市役所、駅、スーパーなどに行くのに、便利で安心、使いやすいバスになるのだと思います。一度検討していただけたら有難いと思います。
- 家族が要支援 2 となり、特に感じることは、市内の交通手段が非常に遅れていることです。たとえば、病院への通院、日常の買い物、付き合い等をとっても、自分で車の運転ができない人にとっては、行く手段がないことです。毎回、タクシー利用も経済的にできず、結局、家族の助けのない時は、出向くことができないことです。もっともっと交通の便がよくなることを祈っています。
- 運動や趣味等、参加したいと思っても足がなく、かりまる利用でと考えますが、時間等合わず、(行きはよくても、帰りのバスがなかったり残念に思います。
- 運転免許証の自主返納等により、外出時不便になるので、公共バスと車など、交通手段を早期に検討願いたい。現況は、大型バス使用…団地等入りにくい。交通網…限られており、少な過ぎる。提案・知立市等のように、小型バスを使用し、多人数のいる団地へも入れるよう、また、回数も増便する。財政上、簡単ではないが、(他市の例あり) タクシー券等の配布。外出支援のボランティア制度の導入、ガソリン、車の償却費等実費、行政支出。
- もう少し、交通の便利な町にしてほしい。バス停も遠いし、本数も少なく、もっと名鉄のバスでなく、小さいバスにして、隣市のような使いやすいバスを走らせてください。少し料金は出てもいいですから。介護保険施設もいいですけど、碧南市のように老人ホームも必要かと思います。
- このアンケートは、高齢者にとって毎日の生きることに大変必要な若者の人の思いやり

と感じます。感謝してアンケートさせていただきましたが、私にとって、第一番は、毎日の生活、食事、買物等が一番困っています。刈谷は、車の街であって、買い物（食料品）が近所になくて、本当に困っています。大きなところは遠くて車に乗れない人たちは、本当に困る問題です。無料のバスは、バス停が遠い、足の不自由な人には困り果てます。刈高の辺りは、全く食料品の店がありません。薬局ばかり何件もできて、高齢者向けの弁当はありますが、血圧が高かったり、病気持ちの人は、第一に食です。コンビニも主婦には不便ですし、味付けが若者向きですし、昔の八百屋さんのような店があちこち出来るととてもありがたいと思いますが、高齢者社会になるばかりです。もっと身近の老人の食等を考えてほしいです。自分で作るのに買う所がない。車ばかり走っているのに、老人は乗れません。

- 車免許返納後の足の確保、刈谷のかりまるバスの充実、大型バスばかりでなく、小型も導入して、停留所を増やす。車イスでも乗れるようにする。停留所には日よけ屋根を。
- 知り合いで、車の免許返納に伴い、今後買い物や病院等、必要な時はお願いしたいと頼まれているが、自分も高齢だし、そのうち自分もそうなると思うと、不安がある。特に病院に行く手立てがなくなるので、そういう支援が何かあったらと思う。

(6)介護予防や健康づくりについて

- 定年退職をして、技術、技能を持った人がたくさんいる。更に勤めている人は別として、年寄りには、より年寄りを助ける、助けよう。何もしないと、体力はなくなり、不健康。何もしないと、ボケが始まります。
- 単独行動が多い、自由に自分の好きなおところへ行く方です。介護保険も使用しないように、認知症にならないように、家計簿をつけ、計算はそろばん。とにかく字を書くこと。わからない字は辞書を引くこと。
- 体力、対応力があれば、参加したい。
- 増々進む高齢化社会、そして増える独居老人。経済的不安、健康への不安など、生きがいのない私、私も独居老人です（今年4月最愛の妻を亡くしました）。何の役割も持たない（私、役割は生きがいだと思っています）この不安を払拭し、生きがいを見つけるのは本人の努力ですが、ぜひ、長寿課の職員の皆様方のお力を今以上の強いリーダーシップを。今、それぞれの役割を持って活躍されている民生委員、地域委員、自治会役員の方々、その人たちを横へ広げて連携の下、独居老人対応をしていただくと感謝です。知識不足、認識不足、力不足の少し認知症を患っている老人の独り言ですので、ご容赦を。
- 少しでも先延ばしになるように、日頃気をつけています。不自由になったら支援が必要です。関心を持ち、今後に備えたいと思います。
- 私は、74歳の男性です。今現在は、毎年定期健診を受けており、血圧が若干高い他は、特に悪いところはありません。また、体力的にも年相応と思っています。もちろん、ストレスや悩みはありますが、深刻なものではありません。しかし、10年後はどうでしょうか。認知症や脳梗塞、心筋梗塞など不安なことが数多くあります。今からぜひ、その病気の予防法や治療のための介護保険の適用範囲、内容や高齢者福祉とはどのようなものがあるか教えてほしい。ネット等で調べれば詳しくわかるかもしれませんが、この歳になると、自分のものとして習得するまでの自信がありません。今回のアンケートで「認知症サポーター養成講座」「成年後見制度」「日常生活自立支援」等は、初めて知った次第です。私の要望は、そのような制度を知る方法と気

軽に足を運んで参加できるようにしてほしいことです。正直、自分から進んでの知識習得や参加は、厳しいものがあります。声かけなり、手を引っ張ってでもそのような場に導いて下さい。

- 高齢者二人の暮らしになり、元気で生活するための食事作りが大変なことと感じています。肩、腰痛、体のふらつきで台所に立っているのが辛く、お弁当を取り寄せたりしましたが、冷凍で量も少なく、おいしくないで、長続きしませんでした。重いフレイル予防のために低栄養と体を動かすことに気を配っています。
- 高齢者は、大力はないが、体力はある。座して死を待つのでは、病気になってしまいます。高齢者が気概を持てる事業を（民間にできない）やってもらいたい。「ピンピンコロリ」他人に頼りたくありません。
- 高齢者が健康に過ごすには、第1に健康で歩けること、第2に痴呆症にかからないことと思う。そのためには、高齢者向けの適度な運動ができる環境（場所、内容）を各種揃えること。知的な活動を積極的に取り組むこと。たとえば、市民向けの連続講座の充実。自分の趣味、レベルに応じて選べるように。
- 近隣の方で家から出ない方が何人かいらっしゃいます。郵便物作りくらいで、見かけると日に日に歩けなくなって、足がふらついています。私たちの声かけは、嫌みたいです。ケアマネジャーさんとか、行政の方の訪問が少ないと思います。ボランティアでも市から言うと心を開かれると思います。私もいつ同じようになるか、わかりませんが、何かお手伝いをしていることで、自分がどうすればよいか、自分で決めることができるかなと思います。周りの人、生活、介護、年老いていく不安、人と関わって、自分をどう生きるか、自分で決めたいです。
- 韓国ドラマに出てくるように、公園の遊具が子供用ではなく、大人がストレッチや体を動かすことができる物を設置してほしい。自宅の周りの散歩は、交通量も多いので、公園まで歩いて少し体を動かしてくるという目的があってよいと思う。
- 介護予防のため、運動をしている人にスポーツジムの費用を補助してほしい。
- なるべく介護保険を使わないよう、毎日ラジオ体操、ストレッチ、ウォーキング 5000 歩くらいやっています。食生活も気をつけています。でも、80 歳になったら途端に血圧がすごく高くなったり（20 年薬を飲んでいる）腰痛持ち 20 年、何とか寝たきりにならないよう、プールを歩いたりしていましたが、今は、痛み止めを飲まないと、歩くのが大変になってきました。努力していても年齢を重ねれば、みんな病気になります。それなのに、医療費は 2 割になり、介護保険は改悪され、お金のない私たちはすごく不安です。もっと年寄りを大事にした市、県、国にしてください。
- コロナが少なくなったら、高齢者を各市民会館、または富士松支所で、楽しく、みんなで、体を動かしたいです。高齢者はみんなと会いたいです。総合文化センターでお笑いを、芸人、落語、マジック、懐かしい歌、笑ってためになる体操。各地区で少人数ずつグループで歩く。何か一つかなえてください。いつもありがとうございます。
- いろいろあると思いますが、一人一人が日常生活において、介護が必要にならないように、健康に留意し、毎日活動することだと思います。

（7）将来の生活への不安

- 預貯金もなくなり、コロナになり出歩けなくなり、ちょうどよかったです。少し働く場所があ

れば言うことないが、高齢者だからないです。少し生活費がほしいのです。娘たちがいなければ、自分たちだけでは生きていられない。これから先、どうなることやら心配です。

○毎日過ごす中で、体の衰えを少しずつ感じ始めた不安の中で、いかに元気と言える日々が過ぎせるか考える中、毎日が過ぎていきます。

○別の件と思うが、子育て子育てと言うが、年寄りはどうなっているか、これでは先が見えなくなってみんなが困る。一人二人暮らしでデジタルとかポイントとかわからない。(デジタルは日本語、ポイントは商品券とかにすること)。

○知らないことがたくさんあると知り、ありがとうございます。主人がガンで通院していて、これからどうなるのか心配です。でもなるだけ自分たちで生活できるよう頑張っていきたいです。

○私は、3年前に夫をなくしてから一人暮らしです。現在は何とか頑張って一人で暮らしていますが、将来のことを考えると、とても不安です。動けなくなっても子どもに頼れません。それぞれの事情があるからです。世間では、若い人や子どもの政策が手薄になっているという批判がありますが、例えば保育園の待機児童が5,634人(2021年)なのに対し、特別養護老人ホームの入居待機者数は、訳29.2万人(2019年)も居ます。(和田秀樹著 老害の壁より)今の心境としては、今はもう歩けるだけで感謝です。

○今は、夫婦の生活が成り立っているが、仮に私一人になったとしたら、私だけの年金ではとてもやっていけないと思う。

○今のところ、他人の世話にできるだけならないようにしたいのですが、自分も脳梗塞3回、妻もペースメーカーを入れています。それに孫も障害があるので、心配です。

○今のところ(2人とも80歳以上)とも二人で何でも行えているので、介護保険制度、高齢者福祉は、少し無関心でいるので、何を質問してよいかわからず、家族、近所の方々とその都度何とか対応して生きています。私(男)81歳で、毎月1回の診察(リウマチ、血圧、糖尿病、リハビリ)でお世話になっている(自分で車を運転)。しかし、将来不安がいっぱいですが、今のところ何とかなっているので、毎日成り行きで生きている。取りあえず、早くコロナ禍が終息し、ウクライナ侵攻をロシアが止めてくれることを祈るばかりです。ロシア侵攻、許せないです。

○高齢者福祉について、昔と今では世の中の考え方が変わってしまったか。自分がお世話していただく年齢になって、自宅で最期を迎えたいと思っても、健康でなければそれは叶わない。施設に入れるお金の余裕もない。もし入ることができても、最近メディアでも放映されている問題などもよく聞く話。お世話する方もされる方もそれぞれの事情や思いもあります。自分としては、長く生きたくない。

○現在夫(83歳)、私(73歳)も介護保険を使用することなく、元気に過ごしていますが、保険代はどんどん増額され、勝手に引かれ、自分たちが受ける立場になった時にスムーズに受けられるか心配。

○現在の通院病院、時々マッサージか耳鼻科、現在、夫婦(86歳、78歳)で生活しています。(2人のみ)年金生活者なので、将来を考えると、不安でいっぱいです。先のことは考えず、今を生き抜くため、夫婦健康で生きていきたい。

○現在、仕事も充実し、勤務して、特に日常生活に不安ない。ただ、引越して、1年余りなので、近所接点がなく、不安がある。これから日々歳を取って行くので、先が読めず、よくわからない

い。

○経済、不安です。電気、水道、主食（米）が高くなり年金が少なくなる（体調が弱いので）
先は、不安ばかりです。ネット社会になっても、電話、パソコンの代金支払いは、0円ではない。

○介護制度に関係ないことになるかもしれませんが、私の住んでいる周り（班）は、高齢者が多く、子どもと同居していない人が多いので、将来、空き家がいたる所に存在するような気がします。ちょっと気になります。

○一人暮らしをしているが、不安が多い。病気のこと。特に夜は怖い。

○一人で生活するようになった時、どうするか。公的な支援制度をもっと市民だよりに取り上げ、PRしてほしい。

○85歳以上の高齢者ですが、これまでは、おかげさまで介護制度利用することもなく、過ごして参りましたが、今後の日々の生活について不安があります。自己流の体操等で何と現在に至りました。超高齢のみの集いのようなことはできないでしょうか。本音のところを聞いてみたいです。

○1戸建の家に住んでいるが、国民年金なので、一人になった時に生活ができるのか、心配です。

(8)アンケート調査について

○物忘れが多く、しっかり理解しておりませんが、わかりやすいアンケート。うれしく思います。ありがとうございました。

○当アンケート結果をまとめ、公開してほしい。刈谷市全体として、どのような結果であるか知りたい。刈谷市は若い夫婦、子育て世代に人気があるようだが、老人世代には暮らしにくい。買い物に行くのに、車でないと行けない。（巡回バスは路線が悪く、時間がかかる）駅・市役所周辺は、開発されているが、地方は昔のまま、道路が狭く、白線も消えかかっている。図書館は古く、トイレも暗い。子どもたちが集える場となっていない。安城、大府、岡崎がうらやましい。歴史資料館の利用、入りにくい。新しい展示物がない。テーマがわからない。PR不足ではないか。72歳の老人の意見です。私は、老人と思ってないですよ。

○設問多すぎ。

○自分たちが何を言っても（個人）意見は通らない。要望もダメ。こんなアンケートが必要か。疑問が残る。市の職員が個別に訪問活動をすべきでは？事務所にいるだけでは、世の中は理解できない。きれいごとばかりやっている。

○後期高齢者には、アンケートの数多くて、疲れました。

○刈谷市の高齢者の暮らしと介護のアンケートの件、私の気付いた点は、設問の数89は大変多いと思います。高齢者には50問までだと思います。ある意味、認知症予防になるかとも思いますが。市の職員のお気持ちありがたいです。刈谷市の皆さんの貴重な税金を100パーセント有効にお願いします。ある大企業の社長様は、問題は現場のことをよく知ることとよく耳にします。このアンケートをより有効に、また未来と夢ある刈谷市にと願う一市民の願望です。

○下記ホームページとあるが、パソコン等を使用していない人もいます。何でもホームページですますのはいかなものか、考えるべき。

- この様なアンケート調査は、よいことだと思います。まだ自分は、健康ですので、ピーンときませんが近い将来、役立つと思います。今後、よろしくお願いします。
- このアンケート調査そのものは、65 歳以上の方（当事者）を対象としているので、それはそれでよいと思いますが、それとは別に⑤以降の設問等については、40～64 歳の方を対象として、親との生活の状態、親との関わり方、今後介護に期待することなども含めてアンケート調査することも必要ではないでしょうか。そうすることによって、現実の介護サービスの状況を若い方にも知っていただき、家族として早めの対応ができるように、また若い方たちも含めて、地域で生活している人全体で支援のあり方を考えていくことが大切なような気がします。
- このアンケートで気がついたことがたくさんありました。色々ともっと自分自身よく理解して生活をいかに健康体で過ごしていけるかを勉強しなくてはと特に感じさせられました。まだまだ、自分で少しでもできるよう、努力したいと思います。介護していただかなくてもと常々心がけていますが、いっとうなるかと思うと心配になりますが、一日でも明るく楽しく暮らせることが一番だと思っています。
- きめ細かい調査、ありがとうございます。住みよい高齢者社会でありますよう、祈念します。
- お役に立てば、幸いです。
- アンケートの項目が多すぎます。
- 94 歳の人にこの盛りだくさんのアンケート回答は無理（回答者の選定を要検討願う。経費を大事に）。
- 14 ページに及ぶアンケートで、これ自体に時間がかかる。令和 5 年以降に市政に反映されるか、疑問です。先日も同じようなアンケートに答えた覚えがあります。こうした窓口がいくつもあり、同じような内容です。どうしてですか。「成年後見人制度」「日常生活支援事業」「〇〇サポーター」「〇〇要支援制度」「介護サービス」「地域包括支援センター」等、高齢者サービスが充実しているように見えますが、年金生活者には受けられない（経済的面）制度もある。また、手続き上、問題が多く、管轄内容が違う等で、スムーズにできないことの方が多い。親戚、子ども等に依頼するにしても、その人たちの生活をどうするかは考慮されていない。消費税を 10%にする時の公約で「福祉充実」と言っておきながら、結果が、成果が出ていない。アンケート倒れにならないようにして下さい。アンケートだけでは「福祉充実」にならない。介護・福祉行政の入口をつくるという考えでないと、本当の意味で成果につながらないと思います。

（9）行政への要望等

- 有用な情報を入手する手立てが、市民だよりやホームページなど、文字を主体としたものが多く、歳を取り、視力などに衰えが感じられるようになり、利用しにくいものが多くなってくると思う。映像、音声で有用な情報が入手できるよう、テレビのような手段がもっと多くあってよい。パソコンのようにキーボード入力等、利用者が自分から操作しなければならないのはダメ。体の自由が利かない年寄りに、もっと使えるものがよい。
- 買物（日常の生鮮食品）を売っている店が徒歩圏内になく、一人暮らしになった時に頼める人が居なくなった場合の不安を感じる。近所は、ほとんどが老人で、ごみ置き場（生ごみ）を支配、私物化されるため、気に入らない人やその時の気分で、ごみを置かせてもらえない。（私もこの地に住んで、58 年になるが、近くの道路や近辺の草刈り等、黙々とやっており、夏場は草

や木の枝などがゴミ袋3袋になる。しかし近辺で置かせてもらえず、少し離れた道路に置きに行く。足が痛いので、続けられそうになく、近所の置き場に置かせてほしいと頼んだが、「駄目です」と断られる。自分の家から出るもえるゴミは現在は少し離れた道路までは運んでいるが、正直辛い。高齢になって、自分のしていることの判断がつかなくなるのでしょうか。ゴミ置き場の件は何かしていただきたい。（ゴミ出しルールはきちんと守っています。）ゴミ収集車が来た後は、直ぐネットの片付けに行っています。同じ場所に昔からおいていた人は、「ゴミ出し拒否をする人のこと、放っておくしかない。」と言われます。「認知症じゃないの」と相手にしないよう、勧められます。本人が認知症だと（家族も）思っていない場合は、野放しにされているのではないのでしょうか。

○地域活動で、町内会には参加したくありません。高齢になる人、介護をする必要な家庭の事情がある人、すべてに役職を順番に要求してみえます。できません。安城市は、市民よりはシルバーさんが有料で配布しています。刈谷市は、どうですか。町内会から脱すると届きません。

○息子が入院していますが、3ヶ月度に転院しなければいけない。この制度を変えて下さい。それと希望する病院を選べないのも不満です。

○手続きが面倒、ややこしいように思う。

○私は、現在は身体のケア、食事の工夫、頭のトレーニングに努力しており、お陰で年相応な健康体である。現状の状況が続けれるよう、子、孫に迷惑をかけない人生を生きていきたい。ただし、身体の調子が悪くなり、動けなくなった時には、多少の迷惑をかけるかもしれない。一つ、お願いしたいことがあります。それは、日本の国は今借金地獄に陥っている。そして対中国対等の国防費を大幅に増やさざるを得ない、我々は余命はわずかであるから、辛抱してもわずかな期間であるので、大したことはない。しかし若い人は、これから長く生きていかなくてはならない。貧しい生活は、みじめである。耐えられない人が増えてくると思う。そこで私がお願いしたいことは、行政が余りにも細かいことまで余分の配慮をして、物事を進めると、借金がどんどん増えるだけである。行政は、ほどほどにして、民間に任せるのが、逆に国民のためになることも肝に銘じておいてください。

○市役所介護の方がもっと見廻りしていただきたいと思っています。少し不安です。家に一人も来ない時もあり、月に一度くらい、顔を見せていただきたいです。よろしくお願いします。馬鹿じいじのお願いです。心の優しい人をお願いします。

○今、まさに毎日直面しているテーマであり、様々なツールで市民に情報提供していると思いますが、すべてをまとめた、行政のサービス等を記したマニュアルがあるとよいと思います。（もうあるかもしれませんが）

○高齢者とは限りませんが、刈谷市に住んでいても、町内会に入らない家庭が多くなり、名前も顔もわからない住民が増えてきたように思います。他市から刈谷市に移住されてきた場合、自動的に町内会に入会する制度にならないのでしょうか。

○個人情報保護が進んだためか、地区、近所の人、役員が何をされているのか、わからない。付き合い、あいさつも減ったため、近所でありながら知らない。地区での支援を増やされた方がよい。

○介護や福祉活動の具体的な事例紹介やインタビュー（成功事例や失敗事例も含めて）記事などが公報誌などに掲載されるとよい。街全体のバリアフリー化を推進してほしい。交通安全対策が不十分。特に歩道や道路の右側を高速で走行する若者、高校生に迷惑している。

- その他、項目で要望。年金制度について、年金、受けとり手続き等で、わかりづらい。事前に、中小企業でも年金受給の手続きについて、マニュアルを作成し、展開してほしい。こちらから相談しないと教えてくれない
- コロナワクチンの追加接種について、高齢者には、パソコンや足となる車もない者、または免許証返却などで持っていない者がいる。そうすると、接種場所が遠くなり、とても不便で費用がかさむ。できれば、近くの市民センターが望ましい。プライバシーが守られているのか。手紙の住所、氏名の下側に記号の住所、氏名と思われるものが書き込んであるが、プライバシーが守られる「アンケート」なのか、疑問です。
- サイクリング専用道路の充実を図る。
- 防犯設備の充実、老々家庭が増えるばかりなので、各家庭でいざという時に使える設備をする。
- 市からの配布物の説明文は、なるべくわかりやすく、簡単に。

(10)その他

- 郵便ポストが少ない。
- 本年7月26日まで妻(88歳障害3級)と2人暮らしで、認知症介護をしていましたが、介護保険で大変助かりました。その時のイメージがあり、今一人暮らしになり、今までは全く違う環境です。介護をしてきた25年間で、今介護が必要と感じている自分がいます。お世話をおかけしますが、よろしくお願いします。
- 夫を亡くしました。いつでも迎えを待っています。
- 非常に価格が高い。相続したが、税金が高くて、持っておれない。
- 配偶者(64歳)が昨年6月から人工透析になり、病院に送迎バスで通っています。本当に高齢者福祉のお陰で、毎日が幸せに過ごしています。ありがとうございます。私も白内障と前立腺がんの治療をしました。今は、健康で過ごしています。
- 年齢が大きくなると、読んだり書いたりすることが億劫になります。と言っても好きな読書はやめられません。この世からさらばするまで、このまま行きたい。自分勝手ばかりですが。
- 年金生活にて生活しており、2人との生活は安定して不安はありませんが、若者たちの介護保険が給料からかなり引かれております。かわいそうでなりません。給料の上まらない最中、への引き落としに考えさせられます。この若者たちは、収めた年金額より少なくなっているのではないか。定年後なるだけ年寄り、この若者の大切なお金を大事に使う心がけが必要だと思う。病には勝てませんが、大切に使っていただきたい。私の兄は、85歳で6月に逝きました。訪問リハビリ頑張って、歩行器であるけるようになったところ。穏やかに過したと。「俺の人生よかったなー。幸せだ」と言ったそうです。幼少の折、学生時代も退職後も大勢のファンの方々に好かれての人生でした。羨ましい生活を知る。私は、戦死された夫の父の家に入り、どん底生活を10年余り(義母の医療入院、二人の弟の多額の借金を母は主人一人に負わせたから)一人で返済しました。64歳まで海外出張にて。私はずっと一人暮らしで、2人の子も働き、楽になりましたが、夫の看病は一切せず、あっけなく78歳で逝ってしまった。その後、私の心臓の悪いことを知る。自然食品の会員となって7年。認知症にならぬサプリメントはじめ、目、肺、腎臓欠陥と他にも健康といくつかのサプリメント、飲み切れない程で死ぬまでに片付けなくてはと思っております。2ヶ月前に車に当てられたが軽く済んだ。今少し頭が重いが。実の姉、

弟、兄のこの2年間で3人の葬送となった。姉の入っている施設に2回見舞ったが入りたいとも思わず、施設の高さに驚き、高いサプリメントの方がと思う。テレビに映る方々の活躍に感謝いっぱいです。多くの納税をされている。大切に使いたい。

○転居したばかりで、何もわからず記載で申し訳ありません。

○提出、遅れて申し訳ありません。私は、2022年3月まで働いていました（71歳まで）ので、市内のことが全くわかりません。案内していただければ、（説明会にお伺い可）市役所へお伺いいたします。

○税金が全てにおいて高い。年金だけでは生活できない。昔のように、高級品の税を高くし、消費税をなくしてほしい。楽しみも大切ですが、我が家は、切りつめ旅行・外食は、ほとんどない。外食も体が疲れている時等、年に1～2回でも毎日慎ましい食事でも不満はない。貧乏を味わったお陰かも。防衛費を使わなくても戦争をしない国として防げるのでは。他国が戦争しない国を責めるほど、人間が低いのか、ガンジーの何も言わない座り込みで防げない、人を人と思わない世の中なのだろうか。相手を思いやる真心を持てば、仁信を世界の人が持てたら制度のない世界でも助けられるのでは。防衛費を高齢者となったら衣食住は賄えるかも。医療は国が全てを持ち、税が20%でもいきられるのでは。そうすれば、高度な機械医療を利用したお金持ちになるために、政治家・医療者はいなくなり、人のためにあるのが政治医ではないでしょうか。明治の鉄道を走らせた人たちは、お金では買えない、やりがいを持って生きられるのでは。そんな人たちに人類がなれば、福祉等相手の立場に立って、物が見えれば解決できるというと思います。保育園に動ける老人をボランティアとして招いて面倒でなく、遊び相手にしたら、保育士さんの手助けとなるのでは。年寄りでもオムツ交換できるかも。

○質問1について、少し勘違いして、すみません。夫が認知症で私がほとんど介護を担っているものですから。介護保険制度や福祉については大変ありがたいと思っています。実際に介護している立場では、余り時間に余裕がなく、自分中心の活動に参加することは難しいですが、若い時にたくさんのボランティア活動や趣味を十分にやっていたので、今はそれほど、やりたい気がしません。夫の介護のストレスは、多少ないとは言えませんが、ケアマネさんや医師と相談し、うまくやれるように工夫しながら、夫も自分なりに頑張る意志があり、できることは少し助け、できないことはしっかり介助して不安感を与えないようにしています。認知症だからと言って臆することなく、福祉の力を借りて明るく笑って生活しようと思います。病院の退院サポートセンターの対応が大変親切で、長寿課や地域包括センターへの連携がしっかりできて、不安なく支援を受けることができて、感謝しております。（スタートがとても大切だと思いました）。

○自分も歳を取って行きますが親の介護も大変になっています。でも同居しているので高齢者になって行く身体の変化もわかります。

○自分はまだ大丈夫と思っているので、介護のことや福祉のことは、身近に感じていませんでした、これからが少しずつ気にしようと思いました。

○視覚に障害があると、狭い範囲の決まったことしかできない。

○私は、高齢者福祉に週3回お世話になっています。交通は、市の巡回バスでヒマワリ風呂に入り、健康作り施設2ヶ所で体調も充実でき、これを全て市に感謝を忘れません。ありがとう。

○私は、介護保険制度が始まった2000年より、この仕事の勉強をし、ある施設から介護業務に携わって定年まで専念しました。この仕事が自分に合っていたからできたと思っています。子ど

もも手が離れ、何か身につけたいと思って、始めました。また、高齢者の方々が好きだったからできたと思います。認知症による、暴言、暴力、終末期、エンゼルケア等、すべて学習し、経験してきました。救命業務等も行いました。今でも高齢者の方の手助けになれば、手伝いたいと考えています。ぼーっとしていることや時間がもったいないと考えたり、高齢者の1人として見られますが（企業等）、人は、何事もその人にできることを支援することも大事ではないでしょうか。そのことを喜びと思って専念すれば、脳に刺激になっていいのではと考えています。本日は、このようなアンケートに選んでいただき、ありがとうございました。お疲れさまです。頑張ってください。

○私たち夫婦は高齢であるが、息子家族と敷地内同居をしているお陰で安心だが、近隣の老々家族、一人暮らしの方が多いので日頃から言葉かけをしたり、遊びに行かせていただいている。以前より地縁関係が深くなってきているようなので、大切にしていきたいと思います。

○市外から越して間もないので、あまりよくわからないのですが、刈谷は、住みよい町だと聞いていました。

○子どもは、静岡と海外です。後期高齢者の夫婦の私たちは、夫は妻のため、妻は夫のため、各々、毎朝1時間30分、1時間歩いています。食事に留意し、健康でいられるよう。介護保険制度や高齢者福祉等、あまり関心もなく過ごしてまいりましたが、いろいろな福祉制度があることを今回知りました。ありがとうございました。

○在宅見舞金、おむつ券があることは初めて知りました。薬局のレジで聞きました。

○今年6月より一人暮らしになったため、手続きがいろいろあり、大変です。

○今までは、母の面倒を見てきたが、一息ついたら、今度自分が面倒を見てもらうようになる今は、まだ口うるさく言われているその内も体が動かなくなると困ります。祖母の面倒を母が看ている時は、紙おむつもなく、冬の氷の張る川で洗い物をして赤切れを作って難儀をしていた母、今は布団も汚れないようにいいものがいろいろあり、助かる時代になって、助かります。頼めば人も来て見てもらえるいい時代です。幸福です。その内に世話になるようになってと思います。高い税金を払ったお陰でみてもらえるよい時が来ました。よろしく願いいたします。

○今74歳、介護保険料を年金から引かれているけれど、自分で使わなくて、健康保険料内で終れたらよいなと日々思って生活しています。

○高齢者に対して、いろいろ対応してもらっている。ありがたいです。気遣いをうれしく思っています。

○高齢者になると、体が若い時のように動かない。そのため、行動ができない、買物も少なくなり、家の中ばかり居る。他の人と交流は、面倒です。何かしなくてはと思うのですが、やる気が出ない。午前中は、家のことを行い、午後は、テレビを観ている状態です。ありがとうございました。

○高齢者が増えて、若い人は大変だと思います。なるべく自立して迷惑をかけないで生きてゆきたいです。ぽっくり死ねたらどんなにいいだろうかと。

○現状は、週1で老人デイサービスに二人で行っています。

○現在は、毎日車にて通勤しておりますので、今後の参考にさせていただきます。

○近所の旦那様が亡くなられた時、偶然奥様にお会いしたので、「寂しくなっちゃったね」と声かけしました。その時「お金を全部使って行かれた、大変だよ」と泣き沈まれました。病氣して

いと医療費が大変ですね。健康を願うばかりです。乱文乱筆にて。

- 刈谷市は、私どもが刈谷に来た頃を思い出すと大変福祉はみえる形で表れていると思います。若く福祉に関心が実生活になかったころと違い、年齢が行く時々、他県の身内に行く度に、福祉には考えずとも、頭に残ること、あります。私は東北出身ですが、自分の親が施設にお世話になっておりましたが、市に変わり、行事の季節は、家族も一緒に楽しめる様でした。よい方向に行政が動くことは、ありがたいことです。私自身も主人の親を刈谷に（病院転院）在宅でお世話に（看護師）になりました。その私も親で、今は、子どもたちから心配される身。私は、刈谷は本当に恵まれた地域と思います。私は、数カ月前、午前5時に起き、6時に家を出る仕事をしていました。仕事は、土日休み、主人は目が見えないので、外に出かけることはありません。世の中には、途中で見えなくなった人もスポーツをされたり、いろいろ。何度、散歩に連れ出そうにも、言うことを聞く気がまったくなし。本人の楽しみは、ラジオだけです。（お茶の時間も楽しみ）私は、新聞を勝手に読み上げる日常。意見、要望ではないですが、お仕事、頑張ってくださいませ。
- 刈谷に生まれ、そして今74歳になりました。病院にここ3年ほどの間に何度も入院し、窓から川の堤防を眺めるにつけて、あまりにも淋しい。せめて彼岸花や桜を植えたらどんなに楽しいことでしょう。残念なことにまだ体が思うように動かさません。しかし、春に桜、秋には彼岸花、きれいでしょね。今は、家のまわりのごみ拾いくらいしかできません。転院先の窓からも川が眺められます。ここにも桜が植えられたらどんなに楽しいことでしょう。
- 介護の人もされる人もお互いに助け合い、頑張っていきたいです。自分自身に微笑みを。人生楽半分、苦が半分だと教わりました。
- 家族がよく世話してくれますので、心配事はありません。家族に迷惑をかけぬよう、私の姉、弟たちも7人全員あの世です。私も今のうち、ぽっくりと、一期一会を感謝して次の世へ。
- 下重原住宅の市営住宅に入りたい。一人暮らしです。
- テレビのKATCHで説明番組があるはずですから、今後はよく観るようにします。
- この制度のお陰で4年間、家で介護、そして見送ることができ、感謝しています。ありがとうございました。
- かかりつけ医のしくみについて、その受け皿となる医院では、発熱外来を受け入れていない。（抗原検査で陰性であっても）大病院一かかりつけ医のシステムを進められているが、実態が伴っていない。
- いつも私たち年寄りのことを考えて下さり、ありがとうございます。

2 第2号被保険者調査

(1)介護保険制度について

【①保険料・利用料について】

- 介護保険料が高齢になるごとに料金が高くなるのは年金だけで生活をしていくには負担になるように思える。(生活していけなくなる可能性があるのでは。)
- この制度を利用しようと市役所へ出向いたことがあるのでほぼわかるが問いの途中にも記入したが介護保険制度は自宅介護のみの利用が原則とのことで入院をせざるを得ない状況でおむつの補助ひとつも受けられず他界した。認定で「介落ち」保険料も上がる知らせ。どういうことかと。利用もできないのに更にとられるとは。未だに理解できない。

【②サービスについて】

- 老老介護が多い話を聞きますが、パートナーが介護に係わることなく自宅ですごせないのでしょうか。介護認定が低いとパートナーがやることになってますが少しでもヘルパーさんがやってくださると助かる方多い気がします。
- 物価も上がり年金支給は少しずつ減額され年金だけの生活はたいへんだと思います。経済的支援がもう少しでもあれば有料で必要な介護サービスなどが安心して受けられると思います。そうすれば介護する側も精神的にも少し助かると思います。介護者も介護する人も安心して生活できるといいです。
- 父親(90歳)が今月からデイサービスを利用することになりました。初日帰るなりもう行きたくないと何とか2回目説得し行ってもらったところ具合も悪くないのに具合が悪いと言って帰宅。家族として88歳の母が父の世話、老々介護、少しでもデイで入浴・リハビリ体操をしてもらえるとありがたいと思うのですが、どうも社交性のない高齢者にはデイでの過ごし方になじめないようです。半日コースなど選択があったり短時間でも利用可能だとありがたいです。男性の利用者が少ないと聞きますが少なくとも行ってもらいたいと思っている面倒を見る家族も多いと思います。
- 父が認知症になって初めて知ったのですが住んでいる場所によって受けられる支援・サービスが違うこと。限りがありこちらが望むように支援が受けられないこと、介護する側になって介護者は本当にたいへんだと知りました。自分がされる側になった時、子どもたちが困らないよう施設の充実、支援内容の改善を徹底して、安心して暮らせるようにしてほしい。
- 家族の負担軽減のために介護サービスを受けようとしたのですが、本人が希望しない状態だと受けられない。少なくとも健康診断や往診、保健師の派遣のような健康・医療に関するサービスは受けられるようにならないか。
- 6/27に主人を亡くしました。病状が改善し自宅で介護するつもりで介護保険の申請もし主人の帰宅を待っておりましたがその甲斐もなく…。申請からサービスが受けられるまでの時間が短縮出来ればと思います。高齢者施設だけのイベントでなく地域のイベントが高齢者向けの物があってもいいと思います。

【③要支援・要介護認定について】

- 要介護申請をしてから認定されるまでにとっても時間がかかることに不満です。すぐにでも支援をしてもらいたい状況でも待たないといけない現状を改善していただきたいです。コロナ禍で孤立する高齢者も増えているのでは、と感じます。情報の届きにくい高齢者に福祉サービスのことをお知らせするツールが必要と感じます。
- 認知症者の介護認定評価が厳しいと思います。身体介護もたいへんですが、認知症介護もたいへんなのにそれをわかってもらえない。
- 介護認定を決める際の査定基準などは勿論あると思うのですが、一般的には知らされていないように感じるので、実際に介護認定度を知らされても、実生活と認定度のギャップがあると感じてしまう。査定の際に決められた項目全てがあてはまらないとその認定度にならないとは思わないので、大体でいいので基準表などがあるとある程度認識できるので（受ける側）だからこんなだと納得できると思うのですが、私が知らないだけかも知れませんが。

【④情報・制度の理解について】

- 本当に必要になる前からこれらの活動を知ったり触れる機会を意識してもつようにしていけたらと思います。
- 分かりやすく、行きやすい場所、近場などで説明会、勉強会があれば是非行って将来に備えたいと思います。宜しくお願いします。
- 長寿課のみなさま毎日のお仕事ご苦労様です。今回のアンケートで知らないことばかりはずかしい限りですが、勉強になりありがとうございます。なかでも「ハートページ刈谷市版」はとても気になりました。実際に家族の誰かがなればこのことを知るのでしょうが、できれば前に60歳から65歳になられる人に郵送されるとかあればもっと早めにケアサービスが受けたり身がまえできると思い、かんしんもできるような気がします。今回のアンケートで知ることができました。なかなか年寄り足が悪い、ネットはできない人もいますから私もですがぜひ郵送をお願いします。字がきたなくごめんなさい。
- 正しい情報が得られるホームページ整備。こういう情報がほしいというあいまいな要求に対し、不足情報を確認しながら解に導くシステムが要ですね。介護保険制度や高齢者福祉は学校教育に入ってますか。入れたほうがよいですね。
- 親の介護が必要になる前に勉強したいと思います。そんな講座が受講したいです。
- 市民日より等に特集を定期的に組んだり、中学校学区ごとや町内会で住民対象の講習会を年に1回開くとよいと思います。
- 市民日よりに例えば要介護1であればこういった利用で週何日などの情報があればと思います。
- 今後、少子高齢化が増し、時には、子ども1人が親2人を同時介護という場合も有り得ると思います。働きながら、親御さんを2人になると、地域包括センター、ケアマネジャー、介護福祉施設等の協力が必須だと思います。しかしながら、当然と言われれば仕方ありませんが、両親が介護状態にならなければ、事前に知識だけでも用意をされる方が少ないので、もし両親に介護が必要になった場合など、焦らずに冷静に理解できるように、介護専門用語や介護システムのわかりやすい冊子があると事前に知識面だけでも備えられると思います。（私が無知で、現在、用意されていれば、ごめんなさい。）
- 介護保険制度よくわからない。自分が利用できる時、自分自身では全くわからないのでは。家

族にたよるしかないような気がします。前もって自身で何かできることがあるのでしょうか。介護保険料を支払っていても詳しく知らない。家族でないとできないことですか。

○介護保険制度や高齢者福祉を知ろうと思った時に「どこに・何を」はどこに表示されているかゼロから疑問を感じる。

○介護保険制度は一言でいって難しい。料金が単位など表示され実際いくら準備すればよいのか、説明されても難しい。何をだれに尋ねてこれは家族が決めてと分別された表や絵などあるとうれしい。尋ねる→ケアマネさんに言って、施設に言って、家族で決めてなどどこに問い合わせたらいいか迷う。一宮だと何でもケアマネさんに聞いたら指示が出たので楽でした。50代でこれだけ疑問だから70、80代になるともっとわからないと思います。

○介護保険制度について用途を明確にしてほしい。今後、若い方にも解り易く説明が必要と思う。

○介護保険制度があっても、その人が要介護1とか支援1とかについても実際は、支援センターに頼らず、娘（60前）夫婦に頼ってくる。支援センターに頼ると負担金が出るらしい。それなら娘に頼って食事を一緒にしたいというのが、親（86歳）である高齢者です。介護保険制度を利用しない高齢者はたぶん地域包括センターを理解していないと思います。知らない人に世話になりたくないようです。逆に知ってる人であるとはずかしくていやなようです。質問事項が多すぎて回答がたいへんでした。

○介護保険は年金生活ではかなり負担が大きいです。この先自分や家族が介護を受ける時にどの程度介護保険でサービスが受けられるのか全くわからないので何かわかりやすい小冊子があればいいなと思います。

○介護認定は痴呆の方が受ける制度だと思っている高齢者やその家族の方も多いと思います。高齢者の生活を把握するためにも80歳を過ぎた方すべてが受けるべき制度を作っていただけると本人、家族共に介護への知識も理解できその場になった時慌てずに対処できるのではと思います。信頼できる主治医を見つけることも大切だと思います。

○介護に関する情報をどこからもらえばよいのかもっとアピールがあるとよい。

○介護が必要になったらまずはじめに何をすればよいのか知りたいです。

○2月に市外より引っ越しして来ました。いつでも介護が必要になってもいいように事前に知りたい内容ばかりです。特に「ハートページ刈谷市版」は早々に入手したいところです。配布されたらうれしいですね。元気なうちにしておくべきこと、学んでおくべきことなど、勉強会があったら参加したいです。いざとなってからでは遅く、家族に迷惑をかけたくないと思っています。

【⑤その他】

○市内別居の実母が介護認定を受けました。制度を利用し寝具など借りていました。年度がかわり介護認定の見直しがされ、軽度の判定になり保険の適用が変わるため貸出物品を交換する事になりました。まだ一年にも満たない物品の交換は、物を大切に使う事に反し、入替のための交換作業や手続きに書類を要していることは無駄に思います。一方でSDGsを叫び環境負荷低減を謳っているのは余りにも旧体制構造の弊害に感じます。国の制度や法律だからと行政は他者の責を理由にされるが、自治でできる事や地方から上申すること実行できないか御一考いただきたい。

- 介護保険料は自動的に天引きされるのに対し、介護サービスなどは本人（または家族）が申請しないと受けることができない。要支援・要介護など認定を受けたら、すみやかに丁寧に役所側から説明、手続きの手伝いをして頂きたいです。
- 介護保険制度をスタートする時に福祉施設の増設、介護士の増員についての計画・立案及び実施を同時に実施すべきだった。今からでも早急に国として実施すべき。
- 介護は意外と知っているようで知らないことが多い。家族がたいへんになっていることも気づかない。（認知症）外に出ることも少なくなる。さらに回りも気づかない。民生委員さんと市の福祉課の方が年に1回ぐらい何かしらコンタクトを取ってファイリングしてはどうでしょう。
- 介護の状況は時間の経過、症状の変化と共に刻々変化していくので、そのことをふまえた制度設計と情報提供が望まれます。これまでの人生の経験や本人の性格によって利用のしかたが異なるので、保険が適用されなくても100%自己負担によって望みのサービスが利用できるとよいと思います。
- 我が家は既に私も妻も両親を見送っております。その中で私は遠方の両親の介護に制度を利用し、又、助けられました。しかしながら妻の場合、母親を同居させ介護してきましたが、医療との連携やケアマネさん、事業者などとのコミュニケーションがうまく行かず、たいへんなストレスを抱えながら行っていました。今後の介護保険のあり方も大事だと思いますが、今現状の介護制度の中身もより利用者の意志が尊重されるような内容に近づけて頂けたら幸いと思います。

(2) 高齢者福祉全般について

- 役所などが中心となり、軽度の生活支援を安価で受けられる支援を設けてほしい。（入院中も利用可能なサービスとして介護保険を利用せずとも利用できる制度）
- 母の減額証の申請は新聞から情報を得ました窓口での大きな負担、食事の補助が得ることができました。新聞のない家庭は情報を何から得ればいいのか。問6以降は介護度にもよると思います。
- 保育の問題がクローズアップされているが、保育も介護も弱者に対するプロの養成が必要である。プロに対する対価も低いので報酬・環境設定を地域、市、全体で細かく考えていくこと、改善する意識が必要だと思う。必要な時に必要なことができる。この理想を実現していきたいですね。
- 年金生活になると経済的にたいへんになるのでいろいろとサービスとかあるとうれしいです。
- 年金が非常に少ない。
- 町内会の参加は高齢者は除いてほしい。
- 地域で活躍されているボランティアさん（地区の役員やその他会の方々）をもっと手厚くサポートして頂きたい。丸投げやめてください。地区役員、上層部だけでなく下の方々にもっとお礼金を支払ってはいかがですか。市の財政豊かですよね。主旨が変わった意見ですみません。だまされた気がつけばボランティアに困ってます。
- 息子をのぞいて自分自身も、夫、親、兄弟も病気持ちで60歳をこえてるので不安です。助言をしてくれるサービスがあればと思います。

- 早め時間かかると思うので。私ども助けてほしいです。うつ病でないようしたい。私の居場所がないから。
- 世代交代により、次々と土地が売却され新たな集合住宅ができ、隣人の顔さえ知らなくなっている。又、同居家族であっても日中は一人でいる高齢者が誰とも話をする事もなく、寂しそうに暮らす人々が増えているように思える。制度の他に昔のような地域づくりも大切だと思います。自治会に何らかの補助支援も必要になってきているように思います。
- 将来、自分が年金をもらう年代になった頃おそらく仕事を続けていなければ生活できないのが目に見えてわかっているので、今、コロナの影響もあり支援がほとんど子ども世帯にばかりむいていると思うと子どものいない世帯にはすごく差別的に思うので、高齢者の給付金があってもよいと思う。一人高齢者にもう少しやさしい制度があると安心感があると思う。
- 私は野田町に住んでますが、近所の高齢者の方が「移動販売車が週1回でも来てくれると助かるのに」という声をよく聞きます。近くにお寺の駐車場があるので、そういう所で食品や生活用品を売りに来てもらえないでしょうか。
- 仕事で刈谷市に来了ので、会社の関係以外のつながりがなく、町内会などもない地域に住んでいるので今後（老後）は不安である。地域の交流の場などをもっと知ることができればいいと思う。
- 今後子どもが少なくなるし、年寄りが子どもの声が「うるさい」と言って、公園・幼児園がなくなるなんておかしい。その老人だって子どもの時代があったのに。もっと子ども・出産にお金をかけるべきであり、年寄りを優遇する必要なし。乱筆で失礼します。
- 高齢者はどんどん増えていっている今、お嫁さんや家族のみで高齢者をみていくのは無理です。介護保険制度はわかりやすく突然介護がはじまった時に使いやすいものであってほしいです。高齢者福祉を他人事のように考えず地域で助けあって充実したものにしていけると不安が少なくなり高齢でも安心して毎日が送れると思います。どうぞよろしくお願いします。
- 高齢者の制度についてもっと見える化、税金の使い道についてわかりやすく提示してください。高齢者への方もそうですが、これからの未来を担う若者や子どもにもすてきな対応をお願いします。
- 公的な支援やサービスに関する情報が入手しづらく現実問題として認識できない。こうした情報はどうしたら入手しやすくなるのでしょうか。
- 近年町内会活動が低下してきており特に子供会がなくなっている。地域内でのつながりがどんどん希薄になってきていて、災害時などに高齢者や災害弱者を助けられないかもしれないことが心配である。地域でのつながりの始めである子供会を今までとはちがう形で親の過度な負担なく、存続していく方法を行政も考えて欲しい
- 義父母の介護を10年近く経験しました。三年位前に両親とも他界し、主人とお互い要介護になったら施設に入ろうと話しています。普段から身近にいらなくても、施設などと何らかの（健康体操などの）接触があれば、要介護になった時、割とスムーズに支援を受けようと思える、体制意識ができるような活動があればと期待します。
- 気楽に介護保険制度や福祉などの相談がし易い場所（商業施設などの一画）が身近にあるといいと思います。（出張相談などが）スーパーにあると買い物ついでに相談がし易い（認知症の方など特に）のではと思います。

- 核家族化の進展、コロナの流行でますます世代間の交流が疎かになっている感があります。若い世代は高齢者をうっとうしがらず、高齢者は謙虚に若い人の話に耳を傾ける。自治体が提供する高齢者福祉は上記の考え方に基づいた交流の提供を積極的にするべきだと思います。
- 家族と一緒に暮らしていても常に誰かいないと高齢者一人暮らしと同じだと思う。なにかあった時不安です。安心できる見守りが必要な気がします。おちおち仕事にいけない。そのへんも配慮してほしいです。高齢者には健康でも孤独の方もいらっしゃるの、介護認定なくても自由にサービスが利用できればいいなと思います。
- 誰にも頼ったり、ホッネを伝えること（人）がない。親身になってくれる所（人）もない。自分のことは自分でやるしかない。助けてほしい時に助けは来ない。言う所もない。家族がいても常に孤独。ストレスが多すぎて常に疲れる。
- これから高齢者が多くなり、病氣を持つ人、一人暮らしになる人も多くなると思うので、近所づきあいなど、人・人の助け合いが必要になると思う。声をかけ合うなど夕食の一品を（少しでも）分け合う（近所の人のようにすをみるため）ことが大切だと思う。私もいずれは高齢になり認知症になった時に近所の人に伝えること（助けてもらうため）絶対に必要だと思う。人という字のように支え合うことが大切だと思う。
- お金が無い人にもやさしい介護が受けれるようにしてほしいです。今後高齢者が増え、介護される人も多くなると思うのでその前に健康寿命が長くなるようにやる気や生きがいを持てるように地域にラジオ体操や軽い運動ができるような場を作してほしいと思います。仕事の面でも年齢でできるかできないか決められてしまうので、高齢者でもできる仕事を増やしていつまでも自立できる世の中にしてほしいです。宜しくお願いします。
- いつもお世話になります。以前市役所に通所介護をまだ必要としない90歳以上の高齢者の交流の場があるかを尋ねたところ、ないという回答でした。家族以外とも会話を楽しめるような場所が近くにあればなと思います。
- 1. 先日飯田市に行ったら市内循環バスが右回り、左回りで、30分毎出ている。なぜ同じ事が刈谷市にできないのか。 2. 安城はアンフォーレを作り、平日でもマルシェが開かれ、活性化している。刈谷市は老朽化した図書館のハコモノ行政しかやらず安城に見劣りしている。 3. 火葬場も安城はたいへん使い易くなった。以上から市役所の資質の差を感じる。身内の市長ばかりではなく民間の市長にすべき。
- 現行制度は高齢者が優遇され過ぎており、支える側（若い方）の負担がこれから増加しそうであることに大きな懸念を感じる。安楽死を認める法制度の検討を国は進めてほしい。
- ボランティア名目で住民に押しつけない。50代、60代以降の方を有償で活動してもらおう。デジタルの活用、育成。

(3) 介護施設について

- 老人ホームのような施設がもっと増えるといいと思います。
- 老人ホームに入所する際の費用についてなるべく安くなるように補助金制度を充実してほしい。
- 要介護でない場合も利用できる高齢者用の施設を身近に作ってほしい。（両親が全く出歩かなくなっているため）

- 毎年1カ月離れて暮らして、施設から出てくる母をみてました。7年間1カ月ですが、食事・トイレ・お金・仕事・ヘルパーさんなど総合的にやってました。トータル的に人それぞれあるので1つのチームとしてケアマネジャーさんと話し合いを密にさせていただくとありがたいです。
- 福祉施設など入居するのに入りにくいこと。いっぱい入れない、料金が高いことなど。
- 夫婦二人が介護になっても年金で賄える入居施設や介護士がいないと今後さらに高齢者のみの世帯が増えて地域住民の協力では老々介護になるだけ。
- 年金だけでも十分にまかなえる老人ホームが充実するとうれしいです。
- 認知症患者の事故による裁判によって今後ますます老人ホームへの受け入れが厳しくなることが予想される。患者、施設双方の為に責任の所在と免責範囲を広く周知するべきだ。
- 特別な介護は必要としない高齢者が年金内で入居できるような食事付の（学生寮のような）施設が刈谷市にもあったらよいなと思った。（サービス付高齢者住宅の安いバージョン。だれでも利用できるような）（グループホームの大型版）
- 低所得者でも入所できる老人ホームを増やしてください。
- 身の回りのことができなくなった時に施設を利用したくても何ヶ月、何年先になると言われました。もう少し安くて安心して入所できる施設を増やしていただけるといいなと思います。
- 親が施設にお世話になって80代で亡くなりましたがその様子を見てきて食事・フロ全部お世話をしてもらいましたが、感情がだんだんへっていったように思います。どうしてもスタッフの人数が少ないこともあり、会話がへっていったように思います。老人ホームのような施設にいても、子どもたちが自由に行き来してかかわったり生きがいの場が増えるといいと思いました。
- 公設（国・県・市）の大規模入所施設（障害・老人介護）の建設、運営
- 既に有るのか知りませんが介護施設の費用とサービスの比較表のようなもの。公私共に全体が見えるもの。
- 刈谷市には介護施設（入所できる場所）が少ないと思います。近隣の市町に行くしかない状況も多いと思うので市内に多くの施設ができてほしいと思います。
- 介護施設への入所の待機期間を短くできるようにしてほしい。
- 介護が必要になっても金額面で施設に入ることができないのでは。不安があります。
- 安心して入所できる老人ホームを増やしてほしいです。そこで働く職員さんの給料を増やし、虐待などの対策を考えて頂きたいです。
- お金のない人でも年金だけで安心して老人ホームに入所できたらいいな。
- ①安価で入所できる特別養護老人ホーム、サ高住、老人ホームなどをもっと充実させてほしい。
②お墓を持つ気のない人たちのための選択肢を提示、増やしてほしい。③（余談）刈谷市の中心地、タワーマンションの高層階に住んでいるとても裕福で上品な老夫婦の方々、その方たちに見合った高級施設を市内に確保しないと、皆さん名古屋市内へ移住してしまいますよ。
- ①サービスが充実しすぎた施設はいらない。費用負担大。②少しでも費用負担を少なくすべき。③家族の負担費用の軽減。現状の生活費では大変である。④利用施設が少な過ぎる。民間企業では高すぎる。

(4) 介護者への支援について

- 要介護1認定の実母を介護しているので、以前は地域包括センター、今は長寿課様、デイサービスの職員の方々にお世話になっています。どの部署の方も親切に対応してくださり感謝しています。母が認知症になり、悩むことが多いので、家族交流会などに参加して、悩みを共有したいと思いますが、開催時間が仕事と重なり参加できません。平日午前や土曜日に開催して頂けるなら参加してみたいと思います。
- 行政で利用できる制度があっても、高齢者本人が利用することを拒否する為、介護する側の負担が軽減されず困る。
- 義母を介護保険サービスを使って在宅で介護していたが、認知症のためとてもたいへんだった。早期に特養に入所できて助かりましたが介護している自分のほうが精神的にこわれてしまいそうでした。家で介護するのは難しいと思います。

(5) 移動について

- 地域の無料バスが使いやすくしてほしい。無料はなくし、年齢で設定して細部まで届くバス路線にして高齢者や弱者に使いやすくしてほしい。買い物バス路線、医療路線、施設（図書館・美術館など）路線とか
- 車を手放した時に、徒歩で買い物できるお店から○Km以上離れている地域には軽トラ八百屋などが回る、もしくはネットスーパーの配送料補助をだしたり、ヘルパーさんに買い出ししてもらい補助を便利な地域より多くするなど工夫が欲しい。現在、一ツ木地区は刈谷市のふれあいバスが大型なため通れないらしく、中央に出る足が全くない。近くに買い出しできる店も無いため高齢者の人がとても困っている。同じ税金を出しているだから、ふれあいバスの乗降ステーションまで送迎するような小型バスもしくはワゴン車などを早急に手配して欲しい。今年度地区委員をさせていただき、高齢者が多いにも関わらず、買い出しできる店が無い不便さを多方面から聞き、今後を考えると身につまされる。
- 私の住んでいる刈谷東中学区は、食料品を扱う、小型店舗、大型店舗があるので不自由はないですが、他の地区でも高齢者が食料品を購入しやすい環境があるといいと思います。市内循環ミニバス、移動販売車の促進、小型店舗出店サポートなど。
- 市外に住んでいる母の生活を考えると、レンタルで四輪の座って乗れる車があるといいなと思います。母は股関節の手術をしていて、すでにいろいろしていて、ポイントが足りなくなってしまう、その車がレンタルできなかったそうです。ただ足が悪くお買い物に行くのにたまにタクシーを使うそうですが、もっと気軽にそういう物が使えたらと思います。私も車が使えなくなってしまうらと思うと不安です。宅配もありますが、ストレス発散もできるので、そういうシステム（気軽な）があればと思います。
- 市が運営するバスが無料なのはとてもありがたいのですが、将来を考えると本数が少なすぎて、これでは高齢になっても免許を手離せないと感じます。有料でもいいからもっと利便性をよくしてほしい。利用客が少ない路線や時間帯はカットするような方法は行わず、たった一人のためにでも運行してほしい。それが行政だと思います。
- 高齢者によるブレーキの踏み間違いが増えていて免許の返納を考える時、これから病院や買い物はどうしよう、と不安になります。タクシー代が安くなるとはいえ出費が増える訳でひきこ

もりになりそうです。移動に関するサービスの充実をすすめてほしいです。（例えば月に何回かは無料でタクシーの利用ができる）など。

○交通網の充実を図ってほしい。タクシー以外でピンポイントで通院や買い物ができるシステムができないでしょうか？ 医療に関しては、中学校学区単位で各科の病院を集約したエリアができればいいと思います。

○刈谷市の公共バスが本数も少なく路線があちこち立ち寄りすぎて例えば一ツ木駅から市役所まで片道 46 分近くかかり帰りは二時間後とか半日かかる 高齢で免許返納したらどこにも行かなくなるなあと思う。

○介護タクシー別、バス運行をもっと増やすべきだと思います。

○運転免許証を早めに返納しても、買物支援や病院（通院）に困ることがなければ、迷わずに返納できる。不幸な交通事故が防げる。お医者様の往診や投薬を自宅で受けれると非常にうれしい。

○とにかく移動が不便。車がないと買物もできない。買物は楽しみにも経済活性にもなる。家族の車がないと買物もできない。バスやタクシーチケットを充実させてほしい。足がなければどうしようもない。バス停も買物スポットに合わせて設置してほしい。それが現実的。一番大事なことが抜けている。「足」バス停も病院の近くとか通院にも困る。

○65 歳以上位になったら今回のテーマなどの介護の案内書（ハートページ刈谷など）の案内書などを一律に送ってほしい。いついざとなるかわからないが知っておくだけで安心に暮らせる。高齢者福祉についてだが、免許を返納した時に日に 8 本のバスではとても不便である。近々の高齢の方々はお金（運賃）を多少払ってでもバスの本数を増やしてほしいと言っている。本気に考えているのなら、インフラの充実を望む。免許を返納しても安心して暮らせる市にして頂きたい。

（6）介護予防や健康づくりについて

○大府市の国立長寿研が 12 月 10 日に行った健脚測定会などの体力測定。足腰に不安を感じる高齢者向けの相談会、体力維持の体操など要支援や要介護になる前に健康維持のための機会を多く作ってほしいです。一人では何かを始めようとするのは難しいけれど、そのような講座や会があればすぐ参加します。60 歳までは介護のことは人のことのように思っていたましたが、60 歳を過ぎると自分の体に自信がなくなってきました。

○高齢者向けサービスがネガティブに捉えられないようにサービス内容の工夫をお願いしたい。オープンスペースでの高齢者、乳幼児の交流サイトや体育施設での定期的ラジオ体操会など、いろいろと知恵出しと施設充実をお願いします。

○元気な高齢者が働けるように新たな場所を作り出すことも福祉のひとつとして考えてほしいです。例えば問題になっている保育士や教師の負担を削減する意味でもできることは多くあると考えます。元保育士、教師の皆さんはもちろんですが免許がなくても園でのお迎えの際の人数確認、健康チェック、送迎バス内の最終チェック、また図書室の本の管理、備品管理、その他先生方がやらなくてもよい何かがあればその都度要望でやれる方がやれる時に参加できる派遣的な形のもの。責任も伴うため、面接や登録などの必要はありますがおこづかい程度でも社会に関わっているという生きがいや福祉の向上に繋がると感じています。高齢者のスキルを多い

に活用できればすばらしい。ひねり出せばいろいろとアイデアが出ると思います。

○健康づくりのために夜でも安心して歩けるウォーキングロードが整備されるといいと思います。

○介護・医療の充実も重要ですが予防対策「上流」での対応を刈谷市に対して希望します。60歳以上の市民を対象として以下の企画を考えて促進してほしい。①市内既存のジム（健康目的）への招待⇒近所のジム推奨 ②刈谷ハイウェイオアシスの温泉への無料招待（年1回程度）③公共施設への健康促進のための自主活動参加（招待）健康年齢をいかに高い値に維持するか、全国レベルで日本代表を刈谷市として目指してほしい。期待しております。市民レベルで協力したいです。上記希望活動に対して刈谷市として「きざし」さえ感じられない感じは受けていて市民として正直さびしい限りです。

（7）将来の生活への不安

○認知症、がん患者の親を他県まで通い看護をしました。休みが土日しかないため、仕事を休んで行かなければならなうたいへんでした。休みでも相談できる所があればと思います。市役所によっては制度の説明がちがひ、親切な所はとっててもくわしく教えてくれました。制度のガイドブックなどくわしく書いたもので親の年、介護度などでしっかりと説明してほしいです。まわりの方も一人暮らしの方が多く、不安を口にする方が多くみられます。不安のない生活をできるようにしてほしいです。

○病院で健康でいい足を手術したら（左足に合わせるため）院内感染してしまい、1年10ヶ月入院して両足が悪くなりました。今現在は日常生活は送っていますが一人暮らしなのでごく不安です。金銭的には不安はありませんが動けなくなったら介護などが必要と思っています。あと長男（死亡）の息子（51歳）と年も近いので多少連絡を取り合い、少しずつ話しています。近い将来介護保険や高齢者福祉などが必要になると思っています。

○定年後保険料の負担増、増税で生活が不安です。高齢の親と同居だととくに不安しかない。（このまま物価高だと特に不安）

○体が弱って高齢者だけでの生活になったら歩いて行ける所に生活用品が手に入るお店などがないので心配。ネットや通販を利用するのは苦手。そうなったらどうやって生活していくのか不安。年金だけでは生活がむずかしいと言われている。持ち家さえあればと思っていたが、年金生活ではそれもままならないという事実がご近所でおこっている。本当に先のことが心配になるできごとだった。固定資産税、高齢者世帯に対して何とかならないものか。

○身寄りがない場合、入院手術ができるか心配です。（保証人必要）死後もお墓があっても納骨はどうなるのでしょうか。刈谷市には市民後見人制度はありますか。成年後見人の費用はどれくらいかかるのでしょうか。

○親の介護が終ったのに自分の介護まではわからない。自分が生きていくだけでいっぱい。年金も安くなったから介護までやってもらえなく、死に至ると思う。

○自分たちが介護を受ける頃には保険料が足りない、人手がないとサービスが受けられるのか不安。自分たちの子ども・孫世代に負担が増えるのが不安。人口（刈谷市）が増えるのはよいが施設などは増やす予定はあるのか不安。自治会の仕事に携わっていると税金を無駄に使っているようなことが多く見受けられる。高齢者・障害者のために使われるとよいと思う。

○高齢者になった時の生活費が心配です。

- 現在、実母（今年 90 歳）と主人（65 歳）、自分（63 歳）で住んでいます。デイサービスを利用している母も安定していて、自分たちも高齢者の仲間入りになってきましたが、今のところ大丈夫。でも、近い将来、母が認知が進んで自宅で住めなくなることを考えると少し不安です。同じ町内に 91 歳男性一人暮らしの人、94 歳と 87 歳（？）の御夫婦など高齢者のみの家もあり、不安を感じます。
- 健康なうちは仕事を続けて行きたいという思いと、自分の両親は両親の家で介護してあげたいという思い、両方かなうとよいと思うのですが、いつ両親の体調が悪くなるかわからないため自分が思っているようには介護してあげられないのかなという不安があります。できれば皆で力を合わせて両親の介護をしてあげたいと思っています。自分たちが歳をとった時、介護してもらえるのかはすごく不安です。
- 一人暮らしのため、病気などにより、通常の生活ができなくなった時、どのように生きていくか、不安が大きく、心配している。
- まだ年齢的に介護を受ける時期ではありませんが、母親を今年の 5 月に亡くし、それまでの約 2 年間母親の身の回りのお世話や病院の付き添いなどをしてきました。日々、おとろえていく母を見ていて、それと同時に福祉の方の支援を受けさせて頂き本当にありがたく感じました。身体が弱っていくと一人ではできないことも増え、家族身内以外に周りの方たちの支援が本当に大切なことだと痛感しました。私は今年 10 月に刈谷市に大阪から引っ越してきて、周りに近い知人もいないため不安なことばかりです。近隣のコミュニティーは本当に重要だと思いますし、年齢を重ねたらよりそう痛感することだと思います。
- これから幸せに暮らせるのでしょうか。不安だらけな世の中ですね。

(8) アンケート調査について

- 認知症の母を介護度 2 で見えています。このアンケートの回答は苦しい間が多く辛かったです。
- 市内に住む親の看護支援などを行っている者としてのアンケートかと思ったのですがひどく残念でした。
- 高齢者と同居しているとは限らないので子の世帯にアンケートなど届くとよい。
- アンケートの内容がわかりにくい。

(9) 行政への要望等

- 母は今年 78 歳ですが、インターネット全てできないのでやる気もないようです。市民だよりで情報をのせていただけたらいいかなと思います。
- 身内がいなくなった際の公的保証人代行制度みたいなものがあってくれと助かります。（高額な民間のサービスはあるみたいですが、それでは利用できません。）
- 親の介護の可能性があり市役所の長寿課に問い合わせに行った。ハートページをもらって説明を受けたが、ケアマネさんをどこにお願いしようか迷ったがそれについては具体的にアバウトな説明しかなかった。友人に相談したらセンターを紹介された。後日、地域包括センターに行ったら、2・3 紹介してくれてその中の人を紹介お願いしました。多分個人的に市役所から紹

介するのは不可かもしれないが少なくとも地域包括センターの利用を提案してほしかった。(友人に教えてもらったのでセンターに行けたけれど)

○収入に応じた補助制度を国頼みにせず、刈谷市よりしっかりと発信するくらいのつもりで市長筆頭に対処していただきたい。高齢者増える＝認知症も増えるということをもっと大にして発信し、同時にその状況で市民同士が助け合える環境制度をこれまた市長がきめ細かく言葉と行動で示していただき役所の職員と一緒に対応してほしい。自信とやる気を持ってのぞんでもらいたい。よろしくお願いします。

○手続きや審査などに時間がかからないようにしてほしい。

○自分たちも高齢者になり、いろいろな制度があると助かります。手続きが支所でもできるというと思います。

○自宅で6年姑を介護しました。今は妹家族と市内に住む実母が自宅で介護4の生活を送っています。訪問看護師さん、往診のお医者さん、ヘルパーさん方にたいへんお世話になっています。本人の状況が変わった時に担当者会議を開いてくださったり、複数の方が家に来てくださるとき、市民センターや市民館の駐車場を使わせていただけるとありがたいと思います。例えば事前に連絡をして許可証のようなものを出していただくなど臨機応変に対応していただけません。ケアマネジャーさんの情報が家族にとってとても重要だと思いますが、姑さんの時のケアマネさんと妹家族のところに来てくださる方とでは教えてくださる量がとても違います。どうしたものでしょう。自分たちでもっと勉強するべきかもしれません。

○支所にも長寿課の方を置いていただいて各種の手続きができるように要望します。

○市役所内にウォーターサーバーを設置してほしい。のどが乾く時、薬を飲みたい時、あったら便利。期待はしていないけれど。

○市のホームページはほとんどみることがありませんでしたが、これからはみていこうと思います。日々のホームページの更新をよろしくお願いします。

○高齢化社会に向けた市の計画見直しについて、市民の声を聞いていただけることに感謝します。日々の生活に追われ、なかなか将来のことを考える機会がありません。公平に情報を手に入れられるように市民だよりの更なる充実を望みます。

○元刈谷地区にはスーパーがありません。高齢者にとって自分の足で買い物に行き、好きな物を食べることは大切なことだと思います。行政から働きかけスーパーの設置を促して頂きたい。

○空き家が増えている。→防犯という意味と、資産の活用という意味からもっと積極的に相談窓口などをアピールして進めてほしい。

○義母は認知症で当時苦労しました。もっと早くサポーターとか施設とか紹介してくれれば家族の疲労もなかったと思う。義父は地域包括支援センターの方にお世話になり、家族としても助かった部分がありました。両親を共に見送り今自分自身の子どもたちに迷惑をかけられないなと思っています。そのために刈谷市も安城市、碧南市と共に共有しながらいろいろ進めていってもらいたいものです。孫の世代まで住みよい刈谷のために。

○かつて他の自治体より転入し自宅を建てましたが、地価が高くて驚きました。土地や家を購入する人にとってはたいへんな負担であり、決して住み易いところとは思えません。インフラ整備など税収の割にはまだまだ不十分なので充実を図ってほしい。

○「あいかり」で情報が取れることがわかりました。市役所の窓口を訪れて、情報入手に努めま

すが、スマホで簡単に情報が取れるような仕掛けを増やして頂きたく、よろしくお願いします。

(10)その他

- 老人でも住みやすい町づくりをもう一度いろいろな角度から考えなおすことが必要なのでは。
- 日々、私たちのためにご尽力いただきありがとうございます。私事ですが 41 歳で主人が倒れ、半身不随になり介護保険制度には本当に助けられました。人はいつどうなるか誰にもわかりません。
- 難しい課題ですが知恵をしばっていい街になってほしい。
- 地域包括センターを通じケアマネジャー・介護看護師・訪問ドクターに来てもらえることができ、仕事をしながらも父親を家で看取ることができ良かったです。(父他界 11 月 26 日) 介護保険制度はありがたかったです。
- 少し勉強したいと思った。
- 資格で勉強したい。
- 市営住宅への入居ハードルが高い。(集合住宅の方が高齢者同士助けあえる気がする)
- 今後、もっと学んでいきたいと思います。
- 今は妻が介護を必要でもわからなくて、私は仕事をしています。毎日 1 時間位いいきかせて仕事に出ます。私は夜の仕事で仕事の中で電話でいいきかせています。一人ではガス使うことはだめと言っています。何度かガスの火をつけっぱなしの時間が何度もありました。妻だから、仕方がありません。最近は私もわからなくなります。どうしたらよいのがベストか教えてくれませんか、教えてください。
- 高齢者が安心してらせる市にしてほしいです。
- 刈谷市に引越して来て、まだ日が浅いため、刈谷市のことをこれから学んでいきたいと考えております。
- 介護サービスを受ける年齢にあと 1 年となりましたが、知らないことも多く、とても勉強になりました。
- 何らかの事由で介護が必要な人が介護を受けるのは当然だと思う。ただ無理強いはあるとはいけない中で当人のできることはやっていただくほうが日常生活を送るうえで大事なことだと思う。私見ですみませんが愛知県民は障がい者などに冷たいと思っています。これは私の実体験での感想です。市庁舎などはバリアフリーはたしかに進んでると思います。ただそこに辿り着くまでの困難さを体験なさってください。(車椅子で)
- 遠方の両親のことは気にしてるが(母が 84 歳要支援) 78 歳父が病気持ち、自分たちのことは考えたことはないです。
- これから勉強します。
- このアンケート用紙をいただいて、自分もあと 10 年で高齢者の仲間入りなんだと実感しました。今まであまり老後のことを考えてなかったのですがこれを機にいろいろ考えたり、情報を得ていきたいと思います。貴重なきっかけをいただきありがとうございました。

- お金が無いので何ともならない。
- お金がないと生活しにくい時代になっていると感じている。貧富の差なく、安心して生活できるようにしてほしい。
- 「62 歳預金もなく将来はこどく死だと思います。」とならないように刈谷市役所の皆様がいろいろと考えてくださっているのがありがたいと思います。

3 居宅要支援・要介護認定者調査

(1)介護保険制度について

【①保険料・利用料について】

○本人はもっとデイサービスの利用を希望しているが、フルで利用すると、足が出る為、全部利用できない為、しかたなく単価の安いショートステイと組み合わせて利用している。毎日デイサービス利用でも介護保険料でやれる様にしてほしい。

○介護保険料が増額されると思いますが、反対します。

【②サービスについて】

○入浴目的で通所していますが便がシャワー対応になってしまい、本人も家族もガッカリしています。朝一番気を使ってきれいにしてお出すようにしているのですが、便がついていましたら対処していただいて入浴できましたらと思っております。入浴手数料が高くなってもかまいません。ご検討いただけたらと思っております。

○主人が歩行困難と認知症（軽度）のため、トイレが間に合わず数年前より紙パンツを使用しております。訪問調査員（要介護認定）とケアマネジャー共におむつ費用助成利用券の制度があることも知らされてませんでした。数ヶ月前、近所の方に聞いて初めて手続をして、おむつ費用助成利用券を頂き本当に助かっています。（年金生活）市の介護などに係わる方は訪問時もっと制度について説明してほしいと思いました。

○若い方へのリハビリについて①介護保険利用の場合1割負担で40分（1回）40分だとなかなか満足なりハビリが受けられない。②自費リハビリの場合60から90分（1回）1万から2万円と高額。何とか元の身体にと願うが経済的不安が大きい。自費リハビリの所も3割から5割負担になればと思います。※介護保険適用のリハビリ1割負担で40分を2割負担で60分とか、機能回復を目指すリハビリは3割負担で90分とかできないものか。

○私自身も介護施設で、勤務させて頂いておりますが、ご利用者さんのお世話には関わってはおりませんが、介護職員さんの中には、「介護職」になった時の初心を忘れているなどという方がみえます。やはり、そのような事は気になってしまいます。そう言う事がなくなったら良いなあとずっと思っております。

○私は要介護1認定だが、腰足が弱くなり、歩くのによぼよぼです。通所介護リハビリテーションケアをよろしく願います。

○現在は介護保険サービスや周りの助けもあり感謝している。しかし、今後、施設に入所しなくてはならないほど要介護度が上がった時、経済的な不安や施設で親身になってくれる職員の方がいらっしゃるのか漠然とした不安がある。そのあたりに重点を置いたサービスやそういうサービスがあることの周知をしていただくような施策があるとよいと思う。

○デイケアを利用中ですが、家族の帰りが遅くなることが多い。自分で準備することが（夕食）できない。ヘルパーを入れるつもりはなく、デイケアなど夕食を食べて帰宅してくれると家族の負担も少なくなる。現状私たちは、帰りが20時以降、朝8時にはいない。デイケアの時間が長くなると助かります。食事をする時間はなく、配食サービスを週4回利用。同居であるため全額負担。

- ショートステイを利用してみたが、個室に放り込むだけで寝かされていることが多いと母に聞いた。他に聞いてもボケるから入れないとも。お風呂も週2回と聞いていたが、血压高いねとか言って（平常それ程でもないが）入れてくれなかったり、本当の寝たきり近くか、ボケていないと預けられないように感じ、利用をやめた。デイは今のところ行けているが、立ち上がれなくなったらショートには入れたくないのでデイは元気な内、ショートはほとんどダメ、ボケてるか寝たきりかの間の施設がないように感じている。
- このようなアンケート調査をしていただき、有難うございます。刈谷市はおむつ券、タクシー券、ワクチン接種時のタクシー券など他市にはない手厚い補助があり、大変助けていただきました。感謝しています。問60を見て、「ああ、私は本当によく頑張っていたなあ」とつくづく思いました。そして、問62を見て、介護する上で大変なのは、一つ一つの行為というより、それを行う介護者の切迫した精神状態なのではないかと思いました。週一回看護師の方に訪問していただいていたのですが、一週間様子、出来事を話すとともに、介護者である私の思いをたくさん聞いていただきました。ある時から「そうか、訪問看護というのは介護を受ける人のためでもあるけれど、介護者のためのものでもあるのだな」と気づきました。私は本音を話せる訪問看護師さんに出会えてとても幸せでした。我が家は介護を受ける本人が（たいていは）穏やかな人柄ですので、ケアマネさん、デイサービス、訪問看護とどこでも好意的に受け入れられて良かったです。いずれ特別養護老人ホームに入所する予定です。今はコロナのこともあり、あまりホーム内での生活状況が分かりにくいので、市の方で、その辺りの調査などはよろしくをお願いします。
- ケアマネさんがよく対応してくださっているので本当に助かっています。スマホでメールでも対応してくださるのも助かります。介護用品のレンタルができるのもとても助かります。通院や買物など介護者が健康でストレスをためないことが要介護者の生活の質に関係すると思います。その点で毎月ショートステイを利用できるのはありがたいです。
- ケアマネジャーについて、訪問看護について1. 不安全な所を改善しようとケアマネに相談すると、何事にも「限度額・・・」という言葉が出てきます。限度額があるならば目安となる一覧表を作成したらいかがですか。あまりにも限度額という言葉を使いすぎです。2. 人の家庭に入りすぎではありませんか。3. 訪問看護（看護師）のコンプライアンスについて教育してほしい。トラブルあり。
- 介護は、当事者にならないと知り得ないことが多くあります。本人の意思など親族での話し合いなど、とても大変です。姉弟で介護やお金の面で揉めています。親である場合に、自身の老後について子ども達にハッキリと意思表示を、早い時期にしておくべきだと思います。お義母さんは要介護3になり不自由な生活になってしまい、早目の準備をしていなかったため、怒鳴られたりして可哀想です。気軽な相談窓口を早めに考えたいです。お義母さんは目も悪く、字も上手く書けないので代筆させていただきました。
- あたまの中に水がたまるので、耳鳴りもジンジンとひどく、補聴器が必要であります。自分に合う補聴器を買うことができません。介護保険で買うことができませんか。
- 刈谷市は手厚いと思います。介護認定が切り替わる時に空白期間ができて不安になった。WEBを使って話し相手になってもらうサービスなどができるともったいない。
- ①デイサービスの利用日数を増やしてほしい。②デイサービス利用料を安くしてほしい。③ショートステイ先が病院みたいなので行きたがらない。ホテルみたいだと旅行っぽくて行きやすいし、こちらがすすめやすい。1度おためししたが、2度と行きたくないと言われた。ずっと

室内だったので散歩や車で近くの施設とかに遊びに行ってくれと気晴らしになってよい。

- 要介護認定を受けたら、おむつ券を発行してほしい。毎日使う日用品の補助をしてもらう方がありがたい。問 53 について。介護をするようになってからは内職の仕事量が減り、定期的に納品できなくなった。

【③要支援・要介護認定について】

- 病気の悪化により介護の必要が急に進んだが認定作業に時間がかかりすぎる。認定を待たずに介護施設に入所することになった。当アンケートも回答選択肢にまず、入所済や入所前の介護期間中の設問もあってほしかった。
- 先日、要介護認定が 1 から 3 に変わりましたが、なぜ 3 になったかを知りたいですし、まだ 3 ではないかと思います。認知症に良いと思われる食事や日常生活でできる事あれば(名策など)考えてほしい。分かりやすくまとめた資料など市に置いてほしい。(サイトも可)配布してほしい。介護が必要な家族や家への経済的な支援をもう少し考えてほしい。認知症専門のクリニックや医者、病院、アドバイザーなどあれば良い。定期的に医者に見てもらっているが、これと言って良いアドバイス、ためになる説明等何もない。
- 杖も歩行器も無く歩いているのに薬も飲まず、介護 2 とはどういうものか。歩行器を使い、杖をついているのに、支援 2 はどういうことか。回答できたらして下さい。
- 市の要介護の認定制度が 2 年に 1 回の査定では色々のサービスが受けられないので、地域包括支援センターが当事者の意向を聞いてたりしてほしい。例えば現認定中でも認知症患者は 1 年の内に悪くなるのが早いとどうしても手遅れになる。例えば私事ですが、今年始めに比べ、7 月ごろはそうではなかったが、今は私を妻の顔と間違っている。朝起きるともうしんどうしたとか、便を家中にもらすようになり、かなり進んでいるように見える。現在は全体が 10 とすれば 6 か 5 にきているのではないかと思う。以上参考までによろしく。
- 最近、介護認定のランクを変更したくて要請をしたが急な入院のこともあって対応が遅すぎると感じた。家で介護をしていたが動けなくなったので施設への入所を希望しているが、まだ介護認定がおりないので、なかなか入所できない。もっと迅速にできないか。いまだに市役所のやることって「市民のため」と言っているわりには、自己都合(市役所)が多くて腹が立ちます。
- アルツハイマー型認知症の親を介護しています。11 年目になりますが要介護 3 に今年ようやく認定されました。認知症の介護度の区分は他の病気より細かくできないものでしょうか。在宅での介護の場合、一人で介護している状況、費用、デイサービス以外に楽しめる公的な場所の確保をお願いしたいと思います。薬を使用しないと受け入れてもらえない、1 泊しただけなのに見た目がわからない所に怪我をして帰ってくる。使っていない備品代を請求されるなどの問題があり、ショートステイは使わないことにしました。デイサービスが同じ所に通所でできているのが救いです。体は健康でも認知症の進み具合でもっとサービスを選ぶことができるようなシステムを作ってください。お願いします。
- 1-1. 要介護認定の判定基準が厚生労働省と乖離していると思い。自分が思うレベルとかなりズレていたが、訪問調査員によって大きく差を感じた。(例) 要介護 4 → 要介護 1 (調査員側)、要介護 4 → 要介護 2 から 3 (小生) 2. 認定判断基準がオープン化されていない窓口で提出求めたが拒否された。 1-2. 別の調査期においてはこちらの意見を充分組入れていただいた。

- 介護認定評価がからすぎる。身体表面的な面ばかりでなく内面的（精神的他）な面の障害も重視して評価してほしい。介護費（デイサービス他）が高すぎる。少しでも下げてほしい。
- （介護認定調査について）老よりや認知症の者が、人が来るとよい顔をみせるので普段と違う事があります。（何でもできるといってしまったり）正しい調査ができる様、前もって家族の話を聞くとかされたら良いと思います。
- 介護認定の事です、現状段々と年をとり、90才以上となり病状は悪化しているのに、もっと年令と云うものも加味して介護等を決めて頂きたいと思います。

【④情報・制度の理解について】

- 認知症の認定を受けた場合、その事によって制限される事項は何か、例えば、貯金の出し入れ、不動産などの契約など知りたい。（法的制限）
- 認知症の人の正しい理解になやんでいます。どうすればよいか日々考えています。高齢者が高齢者を見ていますのでこれで良かったのか反省しなやんでいます。逆に若い人から教えてもらいます。通所のデイサービスですがいつまでも通所デイが続けられますように頑張りたいと思います。
- 全体の組織体系がわかっていないため、ピンポイントの理解しかできないでいる。一度、総合的な一覧表に基づいた説明を受けたく思う。そういう機会がありますか。介護サービスの家事お手伝いの中で、ガラス拭きが除外されているそうですが、何故でしょうか。ぜひ含めて頂きたいと思う。介護サービスを受けたいとは思いますが、全く知らないスタッフの方が自宅に来て、冷蔵庫の中など開けて、その方のやり方で作業を進められるのはやや抵抗を感じる。スタッフの方のやり方や個性もそれぞれなので家事補助がかえってストレスになることがある。また、コロナに対する不安もあり、ある日突然知らないスタッフの方が来てくださることに不安がある。私は一人暮らしなので、家中の部屋にスタッフの方が入れられ掃除をしたり、チェックされるのは抵抗がある。スタッフの方との信頼関係をどう深めて行くか、難しい問題だと思う。
- 私事ですが、介護保険制度など、理解できていませんでした。残念です。

【⑤その他】

- 要介護認定を受けると身障者として扱われ税控除が受けられると後から知った。知立のように最初からそうした案内を出してほしい。
- 要介護度が上がった際に住宅改修費用などを再支給していただきたいです。
- 軽度の認知症です。この先、どのように症状が進んでいくか、とても不安です。今のところ短期記憶がないだけで身だしなみや、生活の場もきれいに片付けられています。お酒が大好きなので朝、デイサービスの迎えを断わり飲酒をしているのが心配です。ショートステイも利用したいと考えていますが、お酒がダメなので、行ってくれなさそうです。困っています。
- 刈谷は在宅で介護するのにとてもサポートが充実している市だと思っています。感謝。ヘルパー不足のせいか、やってほしいサービスが十分に得られないなと思うことがあります。ヘルパーさんへの報酬がもっと上がればよいヘルパーがたくさんになって助かるのに。ヘルパーさん

の地位がもっと上がるようお願いしたいです。そうすれば介護される人、している人、両方助かります。あと、市役所へ行って介護の相談をしたり手続きをする際、とてもていねいかつやさしくてうれしいです。思いやりをもって対応してくださるようすが気持ちを明るくあつたかくさせてくれてます。そんな方々も疲れすぎないでください。名古屋市から母を刈谷によびよせて介護してよかったと思ってます。あと、介護している人が働く場所を提供していくこともこれから大切なのは。民間では理解に差があります。介護する人が働くこともこれからの課題。介護退職せざるをえない人を救ってほしいです。

- 介護保険にせよ、福祉や年金にせよ、日本国債の格付が A から BBB に下がれば、金利が上がって持続可能性がありません。コロナ対策で 3 年間で 300 兆円も使って住みやすくなったわけでもないのに 1 兆円の増税でガタガタしていれば、国債の格付が下がり、これまで通りの国債発行ができなくなります。まして、5 年以内の台湾有事でまた何百兆円も必要になります。どう考えても、介護や福祉で赤字国債発行の余裕など無いので、制度が無い、あっても使いにくいものになる前提で生活設計するよう、自立心を促したほうが良いのではないのでしょうか。私も制度の利用こそ有難く利用させて頂いてますが、「有り難い」すなわち、存続するのが困難な制度だと認識しておりますので、依存心を持たないように心がけています。市としましては、制度があるのを当然と思わせない、すなわち、自立を促すよう、たとえ自立は無理でも自立心だけは持つよう、啓発なり、自助・共助のグループを作るなり、していってはいかがでしょうか。高齢者であっても、少しでも家族にも社会にも負担を掛けたくない気持ちはありますし、何か他の人のためにできることがあれば嬉しいものだと思います。数年以内の国家財政危機が迫っていればこそ、今の制度を補完するような自助・共助の気風や仕組みの形成に早急に取り組んで頂きたいと思います。よろしくお願いします。

(2) 高齢者福祉全般について

- 利用しにくい。役に立っていない。
- 要介護 3 からランクが良くなったらおむつ代が無くなりました。それでもおむつは必要なので無料にして欲しいです。
- 問 66、市の窓口は分かるが、地域包括支援センターについてはケアマネジャー選出のみ行っているイメージだ。現在、かかりつけ医として訪問診療をしてくれる病院と、それと連動する形で訪問看護を利用しているが、世の中的に新型コロナが流行しているせいか、一度発熱すると、上記のどちらも対応が鈍くなり、最終的に救急車を呼ぶか、我慢するか二択になってしまう。何のためのかかりつけ医なのだろうか。また、医療行為と介護保険で行える範囲の「線引き」がいろんな意味で理解しがたい。以前通院していた病院で、「認知症」について診てもらえるかと尋ねたところ、医師いわく「うちでは診断を行っていない」とのことだが、あのたぐいの病院で診てもらえないとすると、どこで診てもらったらいいいのか分からないのは、「認知症の知識と理解」について、私に常識がないせいなのだろうか。以上「介護者」が記述
- 問 63 について、ある（重い）ある（軽い）何をもって判断、基準は、回答できません。認知症はあります。生きていく為に必要なサービスなどは皆さん色々考えると思います。それ以外のプラスアルファをもう少し充実すると生きるうえでの喜びにつながる気がします。女性ならヘアカット、白髪染め、化粧、マニキュアなど。地域の中高生などに行ってもらったり、話をしてもらおうなど。男性でも髪を整えたり、ひげをそったり、そういうことは必要だけど、なかなか

か「生きていく」ことだけに必死になってしまう状況なので。

- 本人が坐骨骨折をして病院に運ばれ治療出来ず自宅に帰らされた。病院での入院が出来ず非常に困った経験がある。家に帰らされても介護が出来ず心配した。たまたま 1 ヶ所施設でショートステイを利用させていただき助かりました。どこも利用できなかったらいったいどうしたらよいか困り、すごくおろおろした経験がありました。
- 包括支援センターは市役所よりも距離もいろんな点で身近にあると思います。何かあった時、まずは包括さんに相談にのって頂けると思っています。もっと包括が何をしているか、何をしてくれるのかをみんなに知ってもらいたいです。
- 年金生活でも入れる安いデイサービスを作ってほしい。
- 認知症状がひどくどのように対応していいのかわからずイライラしてしまう。他の人たちはどのように対応しているのか教えてほしい。
- 相談を気軽にできるところが少ないと話されてる方がけっこういます。
- 先にも書きましたが、高齢者の福祉が優遇されているために、子育て支援が後回しといった風評があります。4 月には年金を下げられていて、医療費も 2 割と負担が増えています。若者と高齢者を分断するような風評を止めてほしいのと、それに見合う社会福祉を全般に。
- 身体障害者 2 級の手帳所持者ですが移送サービスを受けながら医療通院時院内では付添がないため移動に苦労する。看護師さんも忙しそうでなかなか頼みづらい。
- 私は要支援 1 の者です。首の後ろにある太い血管の分かれた所で脳梗塞になりました。ひどいのは手足が動かないのがあり、手口はそれに比べ軽い状態です。しかし、右の脳梗塞にて、左足のマヒは普通に歩けるほどになり、うれしかった。右足はというより右半身は別のマヒがあり、リハビリ病院でも老健でも、どうすれば良いのか分からないと言われた。一番の難点は足のふみこみにしっかりできていないのと、右足指が歩いていても踏ん張れない点です。この 2 つは歩いていて、右側に傾いていて、いつ転ぶか分からない。指の踏ん張りさえあれば、転んで骨を折る所までいかない、これを何とかしてほしい。市ももっと考えて市のリハビリセンターを作してほしい。外見はあなた方、リハビリ師でない人の判断で、「歩ける」と見られてしまう。骨が折れ、ベッドで過ごすことしかできなければ、死は早くきてしまう。こういう金の節約は違うと思う。分からないのではなく、どうすればマヒが軽くなり金の負担が少なくできるかだと思って下さい。転ばなければ良いではなく、です。他に首の後ろの二又の 1 ヶ所に血液が流れなくなったので、いくつかの脳に影響した細胞が死んでしまった。1, 手足の熱い、冷たいが分からないそれらにさわると痛い感じを受ける 2, 足の外側、腕の外側は熱いとかんじる。これは実際は熱くないけど感じてしまうのです。夏は熱く感じてたまりません。3, 脳梗塞する前は夜トイレに行かなかったが、した後は 30 分オシッコ我慢できない。老健、病院に行く時は、リハビリパンツをはき、万が一に備えているし、でかける 1 時間前から水分を飲まない。水分を飲まず 2 回目の脳梗塞は前よりひどくなる話は聞いている。4, 食べる、飲む時は、肺に入らないようしまるのがしまらなくなり、トロミをつけて飲んでる。小さじ一杯は OK として飲んでる。1 から 4 は、リハビリの方法がさっぱり分からない。足の指には、地面に着く時、力を入れ、負荷をかけているが良くなるかどうか。リハビリ病院を考えてほしい。
- 支援 1 から 2、介護 1 から 5 の受けられる介護サービスの一覧表を希望します。現在、市発行のものでは、細かく見づらい面があります。(ハートページ 2020 発行のもの)
- 今年成年後見人となったのですが、内容を詳細に聞いてみると、性悪説が中心の法律で成り立

っており、一度、成年後見人になると二度とことわることもできなくて（必要にならないぐらい回復したらことわれる）融通がきかない。拘束されることも多く、監督人が必ず必要となり、ほとんど仕事もたのまなくてもチェックするだけの役割でも多額の報酬を支払う必要がある。もっと後見人の状態（人となり）をみきわめるなりして、融通のきく、制度としてほしい。◎申し込んだ段階で申し込み取り下げもできなくて困っている。

- 高齢者のひとり暮らしでも安心して暮らせるよう見守り制度の強化をしてほしい。
- 現在介護保険を利用している人はまだ本人も家族も助かっていると思います。でも自分も含めて今後利用したい人が増えていくことは確実ですが、どこまで利用できるかは不安です。またもっと若い世代の人の負担が大きくなるばかりでかわいそうに思います。
- 近隣で大声でさけぶ人（高齢者）がいるが、どこかに連絡したほうがいいのか悩む。
- 介護度が低くてもオムツを必要としますので少しでも助成していただけるとありがたいです。
- 介護の大変さを世の中が分かって欲しい。
- 介護の仕事をしていますので認知症のことも理解し、認知症サポーターにも参加しました。今後また機会がありましたら、参加したいと思っています。介護者長男の嫁
- 介護の現場に携わる方々には本当に感謝しています。認知症が進行していく姿を目の当たりにしている毎日、ついていくのに一生懸命ですが、ケアマネさん他、介護スタッフさんたちの言動にずいぶん助けられています。もっと進んだ時の介護について（自分たちの健康不安も加わり）入所（介護付老人ホーム）できない状態であることが一番心配です。医療行為が必要でも高額でない介護付老人ホームに入れるようにしてほしいと思います。
- 介護についてはもっとも詳しくはその内容がいまだ細かく理解できていないのと説明が足りないと思う。今ひとつひとつヘルパーさん達と話し合い色々聞きながら学んでいます。が受ける身の方々はよく分からないのでは。どこまでが介護を受けられるのか、何がダメなのかは分かりません。又、ヘルパーさんにどこまで協力してもらえるのかはよく分からない。
- 介護する人がつかれた時などもっと気軽にショートステイな預りをしてくれる所が多いとよいと思います。ショートステイなどの利用時の手続がわかりずらく言いだしにくいです。
- 介護が必要ない人にも、必要な人にも外出（買物や通院、美容院）などのサービスが受けやすいといいなと思います。
- 家庭で介護する必要な物（例えば）車椅子、屋内スロープ、ベッドなどは市で無料で対応していただきたい。介護者になった家族では、本人は好んで身体障害者になったじゃなく、病気を患ってなってしまったのだから残された家族が老々介護となっても介護したいと思って頑張っているのだから上述位のことしてほしい。今の若い人たち（子ども・孫）などは自分の生活もあるという理由で簡単に特養へいれてしまう、これでは人間味は全くない。やはり身寄りの者が介護するのを原則とするべきである。ただでさえ介護施設の看護師、介護福祉士は少ないのだから。私はそういう事由で自分が健康の内なら介護するのが当たり前であると思って、慈愛の精神をつらぬいています。自分がいよいよ健康でなくなったりした折は堂々と施設にお世話になりたいと思っています。どうぞよろしく。乱筆乱文を許してください。
- ボランティアや、少しの援助のシステムがあると良いと思いますが、システムの構築は難しいと思います。よろしくお願いします。
- デイサービスで簡単な仕事をさせてもらえる所があるといいと思う。遊ぶだけのデイサービス

やデイケアでは行きたがらないが、仕事をして誰かの役に立っていると思えたら喜んで行けると思う。それがボランティアでお金はもらえなくても遊んでいるよりはいいと思うが、できれば自分のお昼ごはん代くらいは自分でかせげると生きる喜びになると思う。デイサービスやデイケアの内容がどこも同じような内容ではつまらないと思う。利用者の立場に立った施設がふえるといいと思う。

○おむつ費用助成利用券が足りなくて困っています。使い切った利用券をもっていったら、追加で数枚交付してもらえないでしょうか。検討をお願いします。

○アンケート中でもすこし触れましたが、以前ゆうちょに義母の通帳のことで相談に行った時、認知症であれば凍結となると言われました。私たちは生活するのに余裕がないのに凍結されたらどうすればいいのですか。息子である主人に、家族関係の証明ができるものを持って平日の3時までには請求書とともにもってきたらその分は支払いますと言われました。請求書のない分のお金はどうすれば。家族である私（長男の妻）は世話のみで、お金の管理もまかせられていても私ではおろすこともできないということです。理髪にもつれていけないといけなし、医者にもつれていけないといけなし。服だって購入、靴も高額なので年金から出して購入したい。こういうことがなぜできなくなるのか。その為に生年後見人をつけないといけないのでしょうか。認知の人は自分ではお金の管理はできないのは承知しています。でも、介護している立場の者をお金の管理までしているのに、義母の為にしておろしたいのに、なぜできなくなるのか。生年後見人を申請しても決めるのに時間がかかる。さらには、弁護士さんとかになれば費用までいる。ありえないです。お世話する費用より高くなるなんて。どうか財産をまもるのは分かりますが、あまりにも厳しいと思います。認知の人は年金も使えなくなってしまっただけではどうすれば、と本当に悩みます。理髪や予防接種など、デイサービスでやれるようにしてもらえると助かります。義母は待つことや夕方医者（予防接種が夕方からでした）へ行く必ず機嫌が悪くなります。ずっと文句がでてきて止まらないです。

○2人暮らしのサポートが少なく家のこもりがち。

○地域包括支援センターが定期巡回してほしい。話を聞いてほしい。

○（ここでは不適切な内容かもしれませんが）町内の老人会などでコロナ禍における活動自粛の代替として町内の軽食店にて使用出来る券など発券して下さるのですが、それらは全て自ら動ける人対象であって、我が家の高齢者が使用するには不適切なものでとても残念。家族付添で利用可能だが、その場合、自力歩行やシルバーカー押し歩行も不可能な現在、（短期間でも）車椅子の貸し出しサービスがあると行動の幅が広がり、介助者の私にも工夫が出来ると良いのですが。

○いつも大変お世話になり有難う御座います。最近よく思うのは、近い将来のデジタル化です。スマートフォンも持っていないくて、これからは持たなくてはいけないものか不安です。足が悪いので少しの距離しか歩けないので出前授業をして頂きたく、市の方から業者の方に依頼して頂くような事は出来ないものではないかと思っています。業者の方にお聞きしてもよい返事は頂けませんでしたのでよろしく御願います。

○最近の物価高には驚くばかりです。預金も段々となくなり、不安でなりません。又、金銭面での御援助が頂けたらと切にお願い致します。

(3)介護施設について

- 要望を聞いて頂けるだけでありがたいです。父がまだら認知症で今月要介護3になりました。夫も居ますが、怒るだけで結局全て自分1人で介護しなくてはいけないので、負担が重く、自分の方が父より先に倒れそうです。デイサービスにも退所をせまられ、特養老人ホームも安い所は待機数が多く、しかも自分で探し回って申請をいくつも出さないといけないと聞き、日々の生活で疲れている私には酷な話です。刈谷市は全国一の健全財政のようですが、残念です。安く入れる特養をもっと増やして欲しいです。
- 特別養護の施設が少なく、待機待ちで一番困っている時に入居できない。又、経済的にも負担が多いので、安くて、早く入居できるような施設を造ってほしい。待っている間の家族の負担も大きくて、介護者がたおれることもあり、そうなった時にめんどろがみれない状態で、家を開けたり、自分の病気になっても、病院へ行けないこともあるから心配です。安くて安心して任せられる施設がほしいです。
- 透析をうけている高齢者が特養に入れるようにしてほしい。
- 自分のことが自分でできなくなった時、介護施設に入れるといいなあと思います。有料老人ホームは金銭面で無理です。
- 施設など入りたいと思うが私自分の生活と夫のお金が続かないから入れない。(年金だけの生活)
- 施設から一度脱走したために現在ショートステイが使用できません。安全面からの配慮なのは理解できるのですが夜間の職員不足だと聞いてます。今は何とか家族で協力して都合をつけていますが早急にショートが使えるようにならないと限界になってます。かと言って、1・2日のことで施設に入居させ、一緒に暮らして行けなくなるのも不本意です。何とかしてほしいです。
- 今はコロナなので認知症サポーターの集まりが近くでないのです。以前は月一度行っていた。夫は、将棋、カラオケ大好きなのですが、なかなかそんな施設とかはないです。もっと認知症対応できる施設があるといい。どうしても認知症となると泊りばかりになるような。
- 結婚してなく、配偶者子供もいない1人暮らしの80歳になろうかという叔母ですが、年金も少なく、医療費も福利用で支払いはありませんが、預金も少なく、施設に入るにも利用料の支払いが必ずできなくなる事が分かっている人が入れる施設はありますか。
- 経済的負担にならぬような高齢者の施設がほしい。
- 経済的な理由で特別養護老人ホームなどに申し込みをしてみましたがとても料金が払い切れないので年金生活者には痛手です。もう少し低い料金(10万以下位)でできる施設を作ってほしい。他の特別養護老人ホームにも申し込みましたがこの協力病院が遠方になっていてとても行けないです。もっと身近な病院などにしていただけると助かります。
- 介護施設での過ごし方がマンネリ化していると感じてるよう。通所デイサービス利用者は個人差もあり、満足度が違うようでレクなどのゲームもつまらない時がある。リハビリも時間が短く、でも人目を気にして一人でできないらしい。認知症予防の講習会などに利用者家族も参加し、力を入れてやってほしい。
- 介護する私も80才を過ぎています。限界があります。施設に入ってもらいたいとも考えています。でも、刈谷の施設は高く私共の年金では入ることはできそうもありません。ケアマネジャーの人もそう思われているようです。他の市の施設にお願いする様になるかもしれません。

もっと安く入れる施設をお願いしたいです。

○一般市民の方がもう少し安い金額で入れる老人ホームがあると助かります。

○P50 からの各種施設に住宅型が載っていないのはなぜか。それは民間の単身用アパートのようなものだからなのか。訳が分からない。市内の施設で一番多いのはこの住宅型ではないのか。

(4)介護者への支援について

○主介護者、主介護者の家族共に毎日ストレスがあり疲労も大きいです。全国旅行支援などの国や県のサービスも受けられず、受けている方々はとてもうらやましく思います。受けられない人たちにも何かないのか、と不公平さを感じている毎日です。

○実際に介護する身になってみると、まだまだわからないことだらけです。わかっているようでわからないのが介護なんだからサポーター（ヘルパー）さんが必要ですね。第三者のアドバイスがあると冷静な行動がとれるし、気持ちも楽になります。

○行政の制度を利用したいのですが、父母ともに介護が必要なため、自分ひとりでは制度利用のための手続きにも時間を要されるので仕事を休まなくてはならないので、市役所員やケアマネなどが協力してもらえるようになると介護する側の負担も少なくなるのでとてもありがたいです。市、県が運営する介護施設などがあって安価で経済的に厳しい人が負担が少なく利用できると介護する側の体力・気力経済的にらくになると思う。

○介護保険など一割負担ですむのでありがたく感謝しています。介護者の私が病気になったり、忙しすぎて疲れたらどうしようという不安があります。息子たちは名古屋にいてすぐにつけられる距離ではないので。

○介護者が助けを求めた時に色々と助けてもらいたい。

○介護者がインフルエンザやコロナなどになった場合、なおるまで一時的にあずかってくれるところがあるとうれしいです。

○介護者（79 歳）突然倒れたりした時主人は電話をかけられません。その時どうなるか不安。

○介護を行っている家族への金銭的支援をお願いしたい。

○介護をする上で心配事は大きくあります。

○介護の制度の充実も大切だが、介護は介護する家族も含めて考えていくべきと思う。介護する家族も無理なく生活し、仕事をしながら生きていけるようにするべきではないだろうか。そう思うと、各企業の長に当たる方々にも介護している者に対しての理解が得られるように制度を深く考えたり、周知したりすることが必要ではないかと思う。こちらから申し出るのはなかなか難しい職場もある。子育てする人には手厚い世の中になってきたが、介護者にはまだまだ冷たいと思う。ヤングケアラーという言葉もある。弱者はもちろんだが、生活をするために必死で頑張っている者に目を向けて助けてもらえる制度になってほしい。私たちの力だけでは変えられません。ぜひ行政のお力で光を当てて下さい。

○本当に一人で全てのことをやっているのに庭の草取りや樹の剪定や家のメンテナンスもやらなくてははいけないので介護以外でも介護者の負担は大きい。

○私が側にいない時にベッドから落ちて、身動きが取れなくなったり、自立で歩けてた時も転倒したりしてたので常に見守れるようにしないと心配。

○突然のケガ対応も一人で判断なので不安になる。骨折の時は本人はどこがどう痛いかなんて伝えられないので、足のはれを見てすぐに救急へ電話して指示をもらい救急車で病院へ行きました。

(5)移動について

○車椅子移送車の貸出し。広い地域で利用できると助かります。

○車の運転ができなくなった場合の交通手段

○私は90才ですが、今は息子と1つ家の扶養家族ですが、私は1人暮らしで現在は食事生活は全部1人なので要介護1です。買い物が遠いし、バス巡回がありますが、バス停があるのに遠いので自動の乗り物を借りたいと思って、包括センターへ電話しましたが、要介護2しか借りられないのでちょっと困っています。後期高齢者の支払いが苦しい。年金国民年金なので。

○市内を走っているバス停かも少し遠い為、買物後の荷物が重すぎて83才ではどうにもならず自転車をかいましたが、乗りなれず不自由しています。住宅地に近い所に停留所があると同年代の人達も希望しておりますのでよろしくお願いいたします。

○市営のバスの本数がもう少し多いといいと思います。

○市のバスを時々利用していますが、停留所までが遠く、時間が間隔が有り過ぎです。有料（費用ぐらい）にしても良いので本数を増やして欲しいです。高齢者の多い地区に住んでいますが、地区の教室等、入りたくても新しい人を歓迎しない空気が有り、家にこもっている人も多く見られます。車イスで天気の良い日などに散歩に行きますが、段差が多く、大変です。一度市内を点検して下さい。車での移動が当たり前になっていますが、車を運転しない人もいます。介護保険が今まで一割でしたが、二割になり、負担が倍になり大変です。

○現在同居している実母は96歳、私は75歳。このままの状態が続いた場合、母は100歳、私は80歳になります。いつまでも車が運転できないし、買い物や病院へも簡単には行かれず足の確保をどうすればと思っています。

○刈谷市介護タクシー券はたいへん助かっています。しかし有効期限ごろになると足りなくなってきましたもう少し利用券を増やしていただきたいです。

○刈谷市は南北に細長い形で移動するのがたいへんな上、買物する場所が少ない。車の運転ができなくなった後のことをもう少し考えてほしい。要支援・要介護認定が出ていない場合も、タクシーの助成があれば非常に助かると思います。

○介護保険のサービスを利用していますがよくわからないことがある。高齢者は移動手段に困ることが多いです。（長い距離を歩けないから）

○一里山、西境、東境、井ヶ谷方面から病院へ行く足がない。なんとかならないか。タクシーだと5,000円位かかる。

○近くにコンビニもスーパーもないので何かあった時にどうしたらいいのか不安。

○市の無料バスも本数が少ないため病院へ行くにも間に合わないのでタクシーを利用してでの移動で金銭的負担が大きい。私も働いていないため経済的支援の増加をしてほしい。移動手段がないため本当に困ってます。

○タクシー利用券の事です、本当に有難く使用させて頂いております。私の場合、病院通いが

半年位でなくなります。もう少し頂けたらと思って居ります。

(6)介護予防や健康づくりについて

○認知症予防のための支援が充実すると良いと思います。

○高齢者福祉において認知症予防対策を実施して欲しい。例、認知症予防教室

○現在要介護5となり家で看ることができなくなり、仕方なく施設へ入所。ここになるまで要支援1から2に変わるころ、本人はリハビリをやる気で今できることをがんばってましたが、2ヶ所は通えない地域で送迎ができない地域などで通えず、一番助けてほしい時に残念でした。やる気のある人にはどんどん参加できる所を増やしてほしい。それを見極められるケアマネさんとその意見を柔軟に市が対応してもらえるとよいと思います。自宅で全介助し、医療費や施設の負担を軽減するため運動リハビリしましょうと言っていて、がんばっている者にとってはとっても残念でした。

○フレイル予防のための継続的教室をあちこちに開いて欲しい。刈谷市は「ひまわり」で行われている教室は、すぐ満員になり、抽選になる。運よく入れたとしても3ヶ月くらいで終わってしまう。次回は入れないきまりになっている。私個人としては体操を勉強してきた人が野田市民館か、たんぼぼで教えて欲しいと強く望みます。あちこちの市民館で高齢者向けの体操教室をぜひ継続して開催して下さい。よろしくお願いします。

○現体力での支援とても有効でありがたく感謝しています。さらに希望を言えば、訪問時体温を測るだけでなく、問診表を充実し、歩行力低下、体形悪化、脳の老化などのチェック力を強め、進歩悪化の予防についてアドバイスしてほしい。

(7)将来の生活への不安

○本人の生活も不安が多いけど、介護している自分の今後不安だらけなので介護者の不安を解消できる仕組みがほしい。仕事もできず、健康も失い、先も見えない介護と生きていく希望も何もないです。金銭的にも健康的にも詰んでいるとしか感じなくてつらいです。

○入院できない老衰時の最後の医師のみとりが心配である。

○通り一遍の質問で書きようがない。緑内障で急に盲目になってしまい、本人がすごく不安ですし、家族も不安の毎日です。いずれは老いてこんなことも考えないことはなかったが眼が見えなくなって本当に不安な毎日を送っています。まわりもさることながら、本人は本当に気の毒でなぐさめるになぐさめられなく困っています。

○生活が苦しくて心配が多い。

○親のことよりも配偶者に認知症状が出た時どう介護認定を受けさせようか心配になる。近い将来のことになると思う。

○今後自分自身体調がどう変わるかわかりません。

○今後の金銭の負担がデイケア、ショートステイなど増え続けると、生活費がもたない。

○今は元気に過ごしていますが、何かの時に急に気が変わり、悪化したりします。

- 現在は認知症が無いので助かっています。ケアマネジャーさんも良くしてくださりデイサービス、訪問看護の方たちも親切でありがたく思っています。認知症サポーターも受講しました。調理師の資格も有りますのできざみ食、ミキサ食になってもできると思います。只認知症が出たら不安です。でもがんばろうといずれは我が身ですから。
- 義父は、今年の9月より誤嚥性肺炎になり入院することになりました。肺炎に関しては、良くなりましたが、ベッドで寝たきりになり、おむつ生活になり、要介護1から要介護3になりました。それまでは、訪問看護、訪問リハビリを利用したり、歩行器、スロープ、ベッドを借りて、自立した生活をしていました。とてもありがたかったです。デイサービスは、認知症ではなかったので、少し利用しはじめましたが、やatteringことが足らなかった様でやめました。今年の3月より介護負担割合が3割負担になり、なぜ3割になったのかと、市役所にお聞きした所、同居している人が3月より65才以上になったので、その人の収入も加わるので、3割負担になったということです。腑に落ちなかったです。義父は、国民年金なので、2ヶ月で12万切れるぐらいです。そして、介護保険料がひかれます。ですので、1ヶ月のおこづかいが2万ほどで、それがベッドレンタル、訪問看護料なので、全部ひかれました。そして、要介護3になり、歩けなくなり、12月26日より、特別養護老人ホームに入ることをすすめられ、入ることになりました。すると、1ヶ月にホーム代20万以上かかり、負担は家族にもかかってくることとなります。私たちも自営業でいっぱい的生活をしているので負担が大きいです。何か今後が不安でいっぱいです。義父も生きていて、おまえたちに迷惑かけるだけなので、死んだ方がいいとよく言います。難しい世の中ですね。
- 高齢かつ足が不自由なのでいつまで現在の介護ができるか不安である。不安な気持ちで日々すごしているので介護を受けている本人も不安な気持ちをもっていると思うからよい影響を与えない毎日をすごしているので、お互いにいらだった気持ちで日々すごしている。暗い気持ちで毎日をすごしている現状です。指先まひで上手く字がかけません。よみにくくてごめんなさい。
- 今は歩行器を使えば歩くことができますが歩くことができなくなってからの不安はだいぶあります。歩行器、車椅子でも動くことができなくなったりした場合お医者様が訪問していただくと手続きはどうすればよいのかわかりません。
- （介護者）何が必要なのか、どうすれば上手く介護と仕事の両立ができるのか分からないが、現状ケアマネと相談してなんとかなっているが、今後母の状態が悪くなって行った時にいつまで耐えられるのかがとても不安に思う。自身の体調（病気）もこの次になっている現状がいつまで続くのか。母が死ぬのが先か、自分が倒れるのが先か、と考えてしまう事がある。今はなんとかなっている。この先、必ずキツくなる事が分かるから不安で仕方ない。（本人）身体的な衰え、どんどん理解できなくなっていく事への不安でとてもネガティブになっている。何も楽しい事がない。体調も良くならない。すぐに物事を忘れてしまう事が不安で仕方ないと毎日毎回、耳にタコができるほど訴えてくる。

(8) アンケート調査について

- 老人のアンケートと家族のアンケートは別々にしてほしい。老人へのアンケートはもっと簡単にして多すぎて読むのが大変。ポストが遠いのでアンケート期日が短い。
- 余談ですがこのアンケートについて量が多すぎてしっかり読みながら取り組むと疲れます。回答者が答えやすいようよく配慮されていますが。

- 問 40 から問 42 までの質問は介護人にとって難しい質問ではないのか。まず自分の事を考えられなくなってくるのでどうしようもないのでは。(周囲の人が考えてあげるしかない。)
- 目が不自由なため白の紙で黒い字にして下さい。質問やアンケートが多く大変です。もっと簡単なアンケートにして下さい。疲れしました。年寄り向きでない。
- 本人が勝手に書いたので訂正が多くすみません。この内容を高齢者が把握できるとは思いません。もっとわかりやすいアンケートをお願いします。
- 大変なことかもしれませんが、アンケートを年代別にするなどの工夫が必要のように思われました。(問 36.、38, 42, 44, 45, 46) 質問内容が高齢者全般にわたるものについては理解して答えることが難しいようでしたので介護者が答えさせていただきました。
- 手術をして眼がみえない。(緑内障、白内障の合併) 一人暮らしなのでアンケートが難しかったです。
- 質問が多すぎる。
- 質問がわかりにくかったです。
- 時々市役所から送られてくる書類やハガキに対して本人が同行できないがどうしたらよいか、と電話すると「なんとかして来れないか」とかいう返答が返ってくることがあり、困ったことがあった。このアンケートもそうだが一人暮らしの高齢者や介護保険サービスをよく知らない高齢のご夫婦などは、家族の協力もなかなかえられないことが多いなか記入できるのだろうか。本当に援助が必要なのはこのアンケートすらも記入できない高齢者なのではないかと思う。
- 高齢のためアンケートに。クエスチョンの時が有ります。アシカラズ。
- 介護をしている状況でアンケートの質問が多すぎて時間を取られ、不満に思いました。アンケートという形であるにも関わらず、返送してくださいと再度ハガキが届き、強制的に感じました。ケアマネさんが訪問時に簡単にアンケートを取る型式など簡単に答えられるようにしてください。アンケートに意味があると思えません。
- 介護している自分もとしを取ってきているのでこのようなアンケートなど内容が理解できなくなってきた返信するのがたいへんです。
- こんなにたくさんの問は年寄りには面倒。生きいきクラブの活動が十分にされていない。意見を言っても取り上げてくれない。もっと幅広く活動しようと思っているのに、活き活きた長寿会であってほしい。生きいきクラブのスタッフの方々の努力に感謝しております。包括支援センターの方々の親切な対応に感謝しております。
- この様なアンケートは私の歳では大変です。誤りがありましたら、お許し下さい。
- この調査票も小生が書きました。(夫です。現在 92 才です。) 息子が家に居ますので少し安心です。今後色々と問題が発生した時はよろしくお願い致します。開封済みですでに記入されている状態でしたが、あて名は本人たちが母あてと言っていました。で、そのように回答を訂正しています。
- このアンケート調査用紙は介護認定申請者あてに郵送してほしい。介護認定者本人宛に届くと、内容をあまり(ほぼ)理解せずに勝手に回答を記入してしまうケースが発生します。(認知症が軽度の場合、本人は物事を正しく理解できていると思っているため、自己判断で行動します。)
- このアンケート調査ですが、当人、認知症、アルツハイマー型でほぼ本人の解答ではありません

ん。本人の箇所は未記入のほうがよかったのかと思いました。

○このアンケートは無記名になっていますが記名式にしてこのアンケートによる内容で相談や気になることなどの話し合いの場を作り不安なことなどのサポートをするのが本当の市政であり福祉だと思います。

○このアンケートが認知症が入っている人は難しい。

○いつもお世話になりましてありがとうございます。アンケートの件ですが、本人が9月より病氣入院しておりまして10月半ば退院と共にすぐ介護施設へ入所し、リハビリをすることになりました。落ち着かない毎日でくわしいことも分からないままですのでアンケートを失礼させていただきます。よろしくお願い申し上げます。

(9)行政への要望等

○地域包括支援センターが中学校区ごとに一つずつあり、要支援の人は支援センターを選ぶことができない仕組みになっていると思うが、それでは独占企業化してしまうので、市内どの支援センターにも相談でき、担当してもらえよう支援センターを選べるようにしてほしい。要介護の場合は選べるので安心しています。ショートステイできる施設がデイサービスもしてもらえるとショートステイできる施設がデイサービスもしてもらえるとショートステイの利用（本人が納得する）がしやすくなると思います。

○早くから介護保険料納めているのにいざ利用したくても満足に利用できない、納得できません。もっと福祉の方面で安心してすごせる対策を取ってほしい。高齢者のために病院・買物と足に役立つ対策取っていただければ皆免許を早く返すことができるんじゃないでしょうか。ことばだけではなく、実践していただきたいと思います。

○私は透析を月水金と受けて木曜日と土曜日はリハビリに通っているものですがたまには皆でバスにのって旅行に行きたいですが、車椅子状態ですのではなかなか思うように行くことができません。福祉課いろいろ教えていただけたらと思います。これからの人生楽しみたいと思います。

○市役所での手続きが、1F、2Fと分かれていて本人同行の際、不便である。同じフロアだとありがたい。

○市、地域包括支援センターがどこにあるのかとか知らない。もっと上手に利用したい。市の市民だよりとかよく読むので（一応）分かりやすく載せてほしい。

○現在利用しているデイサービスについて不満だらけである。（ただ、言える窓口が分からない。）介護の質も低く、やってほしいことを伝えてもやってくれない。何回言っても変化はなく、入浴のため、仕方なく通わせているが、かわいそう。本人は、失語にてしゃべれないため、訴えることができない。もう、2年は通っているが、扱いが雑すぎる。ケアマネに言って、伝えてもらっても、うわべだけの言葉でのすみませんのみ。市がかわると伝えるのも無理ですか。協力して改善してもらえると助かります。大切な家族を雑に扱ってほしくないです。対応よろしくお願いします。ただのアンケートで終わらせないで下さい。アンケート集計結果などいらないので、しっかり対応を検討して回答をきちんともらいたいです。家でも介護をしているが、仕事も介護職です。大変なのは、どちらの気持ちも分かったうえで書いています。市や県、国の対応をしっかり見せていただきたい。弱い立場の要介護者を守るのは当然のことで、その人がちゃんとした人として過ごしていける世を望みます。課題はとても大きいものです。ただ、

業務的にアンケートを送付されているだけでは何も変わりません。介護の質も落ちるばかりです。そこをしっかりと分かっていただきたい。アンケート送付をしている市の職員の方は、現場に行ったことはありますか。パソコン業務ばかりでは分かりませんよ。動いて下さい。市のさかいなく変わることを願います。変わらないなら、アンケートは無駄です。変えるためにアンケートをとっているんですよね。管轄してるところがしっかりしないと何も意味ないですよ。しっかりと私達の声聞いて下さい。対応して下さい。市役所には大勢の人が働いていることも知っています。他の業務がたくさんあることも知っているつもりですが、座ったままで動かない人もたくさん見ます。どうかアンケート回収だけでなく、足を動かす機会を設けて下さい。そこまで動いて、知った上でアンケートをとり、改善し、よりよい介護の環境を作っていってほしいです。

- 現在年金受給者の金額が減ってきているのに（実質的な金額を含む）制度の見直しあるいは制度の改革が進んでいないのではないかと。私事で申し訳ないが、私達団塊の世代は年金を多く支払い受取額は少ない感はありません。従って色々なサービスを受けたくともそれが、出来ない人もたくさん居ると思います。又、いろんなサービスをして人々に浸透しないのでは、どんな良い事でも役に立ちません。新しい制度が出来た時は、回覧板や市民だよりをもっと活用すべきではないか。最後になりましたが、刈谷市役所内での連携がうまくいっていないのでは。先の防災訓練が行われた時（11月27日）の時産業振興センターにおいて、施設側が心よく貸してくれなかった。刈谷市の危機管理課と産振センター所長の話合いがうまくいっていなかったのでは産振センターは、市の避難所に指定されているはずですが。現在の市職員の方々は、「ほうれんそう」という言葉をご存じでしょうか。報告、連絡、相談のほうれんそうです。これをしっかりすれば横の繋がりが出来ると思います。
- お世話になっています。より充実した特色ある施策を期待しています。
- アンケート提出の事です、年末は何かと年寄りも忙しいので他の月にお願い出来たらと存じます。勝手な事ばかり申し上げ、大変失礼致しました。今後ともよろしくお願い申し上げます。

(10)その他

- 両親共に体の不自由は少ないのですが、認知症がすすみ一人で二人を見るのがかなり困難で私の精神状態がつらく誰も助けをくれないのが辛いです。助けてください。相談はさせていただいていますが、結局解決できていません。あと、小規模多機能は便利なのですが、リハビリを受けられなかったり、利用者の希望が行政の区分けにより叶わないのがたいへん困ります。改善をお願いします。
- 要介護認定の調査員の方に不信感があります。
- 要介護1に夫がなり、(自分の)仕事を制限したりやめたりすることが多くなったこと。気軽に制度を使えるといいが、なかなか利用できない。普段、自宅にいと何ら日常生活をするには問題はないが、夫本人はなかなか出かける場がなく、一人にしてできることは少ないように思う。なんだか生活状況が変化したことに気持ちがついていけないのが現状である。
- 問42(4)は、コロナ(感染症)の影響で選択肢がなくなっている。現在、母と知人の2人の介護をしております。365日時間のすき間はありません。考えたり、計画したり、新しいことを準備実行する余裕がなく毎日目先のことをやっています。人間と深く付き合う喜びはあります

が、上記のような余裕のない生活です。365 日休みなく病気休みもなく、「働いて」いても「無職」です。年金生活者なので、何とか介護をしている人からお金をいただかずに暮らしています。不満ではないですが、自分がこの世で働いていない者のように行政から数えられるのは抵抗を感じます。

○本人は高齢と認知症のために、意思確認が出来ませんので、介護者の私が回答させて頂きました。高齢者福祉など、すべてにおいて充実していると思います。

○母と私 2 人だけの生活の中、私が熱が出て 3 週間ほど立ち上がることもたいへんな時が不安である。介護者は私 1 人で女性 1 人では重い物を動かしたりできないことが多くある中、市の対応が事務的に切り捨てるように断わるのはどうかと思います。相談にもならないのはどこに話しに行けばいいのか。

○夫が生きていたら年金で施設に入れなかった。夫は私が 10 年間介護しました。

○年寄りだけでホームページの設備がない。知ることができない。

○自分の場合娘が嫁ぎ先の家族で要介護の方の面倒をよくみていて、介護制度のこともよく知っていたので、娘の世話になって、自分の妻の面倒を看る際に娘の助言に従った。又娘も一緒に面倒を看てもらっている。

○地域包括支援センターは家族には冷たい人たちです。

○地域包括支援センターにいろいろお世話になりありがとうございます。

○宅配の弁当がまずすぎる。

○祖母は、7 月に骨折入院、3 か月後に施設に入って介護してもらっている。その前は家にて主人と 2 人で介護、心身の疲労、睡眠不足、買物は一人残り、1 人で外出、主人の車で出かけられず自転車で買物重い物は買わず、車で出かけた時に主人にたのみました。本人にデイサービスに行く様に言っても「家にいるのがいい」と言って拒む。無理も言えず、1 度も利用しなかった。旅行、趣味は行く事はできなかった。その後入院施設に入って、今は主人と 2 人買物に行っています。週一度の面会をしています。経済的には負担が大きいですが、少し自由の時間が取れます。

○自動車関連企業で食っている自治体なのに道路行政は最悪である。歩道はガタガタで障害には歩きづらいし、車イスではひっかかりが多すぎて通行できない。住宅地内であっても、制限時速が 50K などという危険なところが半城土中町地内に存在する。右折と直進か、同一市線という交差点は通りづらい。又、下重原町交差点は、東から来ると、青信号点灯だけで右折もできしてしまう。対向車来ているのでついつい止まりそうになるが、せめて矢印信号を出して、分かりやすく、安全な交差点にして頂きたい。市職員は、何も感じていないのか、大いに不満である。警察交通課は、姿を見せてのパトロールが足りん。かくれんぼより、パトロール。他市から来ると、とっても走りにくいそうだ。住みたい市の座を、豊明や、大府に取られるのも当然。とても残念だが、当然とも思う。文句ばかり書いたけどねえ、新しい人が増えたからねえ、安全、安心でここ刈谷を好きになってもらって、他にも宣伝してもらいたいから、お願いしますよ。私は好きだよ、刈谷。住みたい市 No. 1 に返り咲いてやりたい。

○私個人としてはとても難しい事が多い。難しいとかより判断できない事が多い。94 才としては

とても難しい。

○私は年金が少ないわ。55 才過ぎに人工関節もうけて（左膝）仕事がなくなり、心がゆれていた。言葉がついていかない。英語が理解できないわ。漢字もあまり分からない事が多くなっている。

○私は一人暮らししていますが、近くに長男夫婦がいて何かあると助けてくれますし、週に一度、土日のどちらかには見に来てくれますので、一人で暮らして行けるのではと思います。娘も市外にいますが、折にふれては見に来てくれますので子供達には感謝の気持ちで一杯です。週一回の掃除をお願いしているヘルパーさんもとても良い方で皆の支えがあるから元気でいられると感謝しかありません。

○私は 88 歳です。介護 1 で病院に木曜日午後 1 時間行っています。でも 82 歳でパーキンソンが見つかりそれ以来体を動かすように朝ラジオ体操に月水金とグラウンドゴルフ火木と水泳にと続けています。そのため今の所は横バイでと言われがんであります。保険が使えてたいへんありがたく思っております。今後共よろしく願います。

○残念ながら字がうまくかけない、現在は。

○妻がデイを利用している、要介護 2、9 時 00 分から 17 時 00 分位、月から金、週 5 日 その間、炊事・洗濯・そうじ・買い物・食事の準備・朝夕デイへの送り出しの準備・服薬の用意、自分も介護うつ、月一通院、3 ヶ月に一回大学病院受診検査、そのちょっとした時間の合間に昼寝など、子どもたち夫婦もそれぞれ生活があるので妻の介護など頼めない。負担をかけたくない。

○交通事故等の不安があります。高齢者の住んでいる地域での注意をうながす方法などに取り組んで頂きたい。昼夜を問わず、家の前を車が走るようになりました。

○現状でよい。全てが慣れたのであまり変化しないほうが良いと感じている。

○現在一人暮らしです。高齢になってから市役所の方々に感謝する事が多いです。心から御礼申し上げます。刈谷に住んで幸せでした。厚く御礼申し上げます。

○認知症カフェには行きづらい。連れて行くのにひと苦勞。車イス用トイレがあるかどうか分からない、不安など。しかし、民生員の方が時々話をしてくれるのが気が楽になる。気分転換になります。食べれなくなった人でもまた食べれるような訓練をする事務所を教えてください。そういう所を作ってほしい。食べる事はとても大切な事です。

○刈谷市は福祉など他市より手厚くありがたく思っています。

○家事一斉をしていると軽い「ふらつき」「つまづき」は毎日やってしまいましたが、半年位前と先日は 2 回共骨折をせず助かりました。ケアマネさんから手すりをすすめてくださり、（１）玄関（２）南側廊下出口の 2 ヶ所へ直ぐにレンタルサービス福祉用具貸与制度活用し取り付けいただきました。とてもたよりになり楽に上り下りでき、喜んで過ごしております。本当にありがとうございました。

○ちょっとした入院とかそういうのとは違い、介護は本当に先が見えないことが大きなストレスになっていくと思います。近隣との付き合いも薄く、各々のみがかかえこむことが多いのでどうしても見逃してしまうことも多いと思います。親の介護を子がする。子は昼間仕事に出て、夜まで帰ってこない。役所に相談したくても相談出来ないなどなど。たぶん、仕組みは分かっ

ていてもなかなか利用できない人も多いのではないかと思います。

○いろんなことがあること初めて知りました。少しホットした気がします。私も一歩手前だと思います。よろしくお願いします。現在はなんとか一人で動いています。

○今後のことがよくわからない。(切断された右足が復元再生できない。)(近隣住民との関係が悪いため)(今の住所に住むことができなくなるかもしれない。)(耐震基準に満たないため)(建て替えをすすめてくる。)(リフォームローンも組めない)

○介護は忍耐・体力・自己犠牲だと思っているし、私自身もできる限り在宅でできる限りのことはしてあげたいと思っているので初めてのことは手こずったりしても、ケアさんやケアマネさん・訪問看護の方に聞いたり、ネットやユーチューブなどで調べて、慣れてしまえば何とか一人でもこなせているけどとにかく自分の時間がなく余裕がないけど、いつも二人が楽しく過ごせるようにしているので仲良しです。私が母へおこることもないです。

○頻繁にせき込み、そのままだと上を向き意識を失ってしまうことが何度もあるので何処にいてもすぐに母のもとへ駆けつけられるように常に気を張っている。(すぐに体勢を前屈みにして背中をトントンしたりさすったりしている) せき込みの原因がわからない。母が幸せに過ごせる1番を考えたい。

4 介護支援専門員調査

(1)介護保険制度について

- 例外給付の手続きが簡素化されると、よりスピーディーなサービス利用につながる。
- 例外給付の申請に手間取ります。単純な方法でできるとありがたいと感じながら行っています。他の申請はスピーディーで助かります。訪問調査の日程が、申請時に確定できると、予定が早く決まって助かるのですが、と思うことがあります。(希望者だけでも…)
- 介護保険の認定について、調査員によってなのか、審査会なのか分らないですが、「なぜこの認定が出たのか」と疑問に思う判定が結構あります。更新の人で、更新満了日以降に認定が出て、要支援→要介護になるとケアマネの調整が大変です。また、要支援2の人が、デイサービスを2w利用していた場合、月遅れで認定が出るとなると、デイを1wに認定が出るまで減らすことになり、本人への負担(生活のリズムがくずれるなど)が大きく、体調を崩してしまう人もいるので、介護予防支援しているのに本末転倒だと思っています。
- 介護保険制度が制定され、介護支援専門員が個別のケースを丁寧に対応することで、高齢者の生活の困りごとが行政に伝わりにくくなっている。契約制度になっていることで、制度にそぐわない、レアケースもある。老人福祉法における福祉事務所の役割が機能低下している。生活保護受給者にまで身元保証団体をつけるよう促す措置している。養護老人ホームの入居者にまで身元保証団体をつけるのは、その象徴的な事例のように思っています。
- 難病指定で医療で訪看利用の方。訪看事業者としてPT、OTでリハビリをうけているが、月1回訪看看護師がリハの先生と同行するのみ、本人が便秘で困っていたが、リハの先生に相談しにくさあり、病院へ受診した。医師から訪看がついているから摘便してもらえばいい、と言われた。体調確認のため月1回の看護師の訪問を何とかしていただけると訪問看護の役割を、体調確認も入れ処置も行えるようにしてほしい。
- 介護保険の認定が出るまでよくはなりましたが、やっぱり時間がかかってしまうので、サービスの使いどころやタイミングがすごく難しいと思います。特に癌の末期の方は、あらかじめ介護2以上とか決められたら、いろいろと悩まず、早くにケアマネさんをお願いできて、家族の大変な時期に負担を減らせていいなと思います。介護認定の進捗状況を何度も何人からも電話連絡するのが申し訳なく思います。セキュリティなどあるかもしれませんが、インターネットで確認できるなど、何かよい方があったらいいです。
- 要支援の方の市外のサービス事業所の利用について、もっと柔軟に対応してもらえないでしょうか？サービス事業所からは「閉鎖的」「市内でかかえ込みすぎ」などいろいろな話が出ていますよ。居宅としては、要介護1→要支援となった場合の不安が大きく利用者さんが市外のサービス事業所と希望された場合に説明に困ります。利用者さんに円滑にサービスが提供されるためにも、市外の事前の登録を促す。(サービス事業所)など、他の市町村で当たり前の事を刈谷市でも認めていてもらいたいです。周りの動向を見て動くのではなく、刈谷市の高齢者の為に何が必要かを考えて下さい。
- 保険者がCMのアンケートのみでなく、現場に出向き実態を見る必要性がある。ケアマネジャーへの保険者のサポート、ケアマネ負担軽減。包括支援センターの職員のスキルアップ、少なくとも、ケアマネのサポート、指導、助言ができる位に。介護保険と障害福祉の併用の場合、介保のヘルパー5割以上の使用ルールを変えてほしい。刈谷に在宅診療医がいらない。

- 居宅の退職者が増えているが、当事業所もいっぱいではなかなか受け入れ難い。ICT化を希望しても法人側が居宅の優先する気かな…。まずは居宅から変えていく必要があるのではないか！？と思います。
- 例外給付の手続きが6ヶ月ごとに必要があるのか、「寝返り」「起き上がり」「歩行できない」の状態が変わらなくても、一連の申請手続きは負担と感じている。
- 配食が毎日でも支援があるとうれしい。
- 介護度が改善すればするほど報酬が下がる仕組みになっている。
- 介護保険を利用する世代が若くなり、ご家族に介護の経験がない、就労されている方が多く、日中不在という環境が増えてきているように感じます。介護することやご家族の役割、介護保険を利用することなどについて学ぶ機会があると助かる方がいると思います。
- 介護保険制度が毎回、変動する。必要であると思うが疑問を感じるものが無いとは言えない。記録として残す物が多く、記載することに要する時間が長い。本人、家族との時間、目を通す必要性のある事柄などに時間を費やしたい。

(2)業務について

- 介護者がいない、ケアマネがすべてやらなければならない。ハラスメント的な家族の対応などで仕事が終わらず疲弊している。今後ケアマネを続けていけるか不安がつよい。
- 最近、ケアマネ業を続けることに不安を感じている。求められることは多いのに伴う報酬はなく、人員は来ず…介護支援専門員の業務。
- 多職種協働したくてもプライドの高い人が多く、連携しづらい。皆もっと利用者のために1つに団結したいのに、難しい。

(3)行政への要望等

- 新規事業所や、新人ケアマネなど、刈谷にとけこみやすい企画があるといいと思う。
- 長寿課の皆様には、日頃から柔軟な対応をして頂き、仕事がやりやすいです。窓口でも嫌な思いをした事はありません。感謝しています。地域包括支援センターの職員の仕事量の多さに、対応をして居宅へつないで下さっている事を知り、スタッフの増員、育成等に力を入れて頂けたらと思います。ケアマネの仕事をする上で、相談する事がありますが、最終的には相談しても状況が変わらない事があります。決定権がなかったりするのが原因かと思います。話を聞いてくれるだけなら、事務所内でできます。相談するのは、どうにもならないから(ケアマネの仕事ではどうにもできない事)です。相談する時に解決できれば、気持ちも楽になります。困ることは、困難事例しか話をしない方々も困ります。特定受けていてもケアマネは人間ですので、そう何件も困難事例を抱えることはできません。競争相手のいない業種も成長しないと思います。大きな病院、そこで働くスタッフ。(ケアマネ業務で関係する人)
- 今後、刈谷市内で独居の方や身寄りのない方々が増えてくると思います。先日、独居の生活困窮している方の日常生活自立支援事業の相談を社協さんにしましたが、「収支がなりたないから支援が難しい」と言われました。また、居住実態がない家族の住民票があるために独居とみなされず、在宅高齢者見守り安心機器貸与が受けられませんでした(ご本人が申し立てし、住

民票から削除するのに半年かかると)。この方は、包括さんも支援してくれていますが、このままゆけば半年後にはお金がなくなります。その時、市は措置入所を検討していただけるのでしょうか。

(4)その他

- 介護支援専門員の資格を持っていても、加算がついて給料面で改正されるのは現場が多い、研修で時間もお金もかかる中、給料面がよくなないと誰もやりたがらないように感じる。
- ケアマネが不足しており担当してもらいにくいこと、断られてしまうことに困るときがあります。
- ケアマネジャーとして碧南、西尾、安城、刈谷と移り替わってきましたが、刈谷市長寿課の方々が一番親切で、各種業務手続きもスムーズでとても助かっています。いつもありがとうございます。
- 介護支援専門員の圧倒的な不足。
- 包括支援センターの委託費が適切に人件費に充てられていない。浮いた人件費は、経費でごまかし法人の利益となってる。このような構図に問題がある。
- 介護支援専門員の処遇が改善されない。市独自の処遇改善を作ってもらいたい。
- 要支援の認定から要介護になっても、市内のケアマネジャーが担当件数過多にて受け入れてもらえないこと。

刈谷市高齢者等実態調査報告書
【自由回答】

発 行 ： 令和5年3月

発行者 ： 刈谷市

編 集 ： 福祉健康部 長寿課

〒448-8501 刈谷市東陽町1丁目1番地

TEL：(0566) 62-1013

FAX：(0566) 24-2466